

大野市  
在宅介護実態調査  
結果報告書

令和8年3月

大 野 市



# 目 次

|     |                            |    |
|-----|----------------------------|----|
| I   | 調査の概要.....                 | 1  |
| 1   | 調査の概要.....                 | 1  |
| 2   | 調査対象.....                  | 1  |
| 3   | 調査期間.....                  | 1  |
| 4   | 調査方法.....                  | 1  |
| 5   | 回収状況.....                  | 1  |
| 6   | 調査結果の表示方法.....             | 1  |
| II  | 調査結果.....                  | 2  |
|     | A票 調査対象者様ご本人について.....      | 2  |
|     | B票 主な介護者の方について.....        | 21 |
| III | 調査結果のまとめ.....              | 33 |
|     | (1) 高齢者の介護予防・生活支援の充実.....  | 33 |
|     | (2) 地域での支え合いづくり.....       | 33 |
|     | (3) 認知症施策の推進と高齢者の権利擁護..... | 33 |
|     | (4) 高齢者が安心して暮らせる環境づくり..... | 33 |
|     | (5) 生きがいづくり・社会参加の促進.....   | 34 |
|     | (6) 介護保険サービスの充実.....       | 34 |



# I 調査の概要

## 1 調査の概要

高齢者福祉計画及び第 10 期介護保険事業計画策定にあたって、高齢者等の適切な在宅生活の継続、家族等介護者の就労継続に向けた介護サービスのあり方を検討する基礎資料を得るため、国の示す調査手法に基づき、在宅介護実態調査を実施しました。

## 2 調査対象

在宅の要介護認定者のうち、期間中に更新申請・区分変更申請で認定調査を受ける者（入院、施設入所者を除く） 100 人

## 3 調査期間

令和 7 年 12 月～令和 8 年 2 月

## 4 調査方法

認定調査員等による聞き取り調査

## 5 回収状況

| 調査票の種類   | 配布数  | 回収数 | 回収率   |
|----------|------|-----|-------|
| 在宅介護実態調査 | 100件 | 64件 | 64.0% |

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が 1 桁の場合は、コメントを差し控えています。

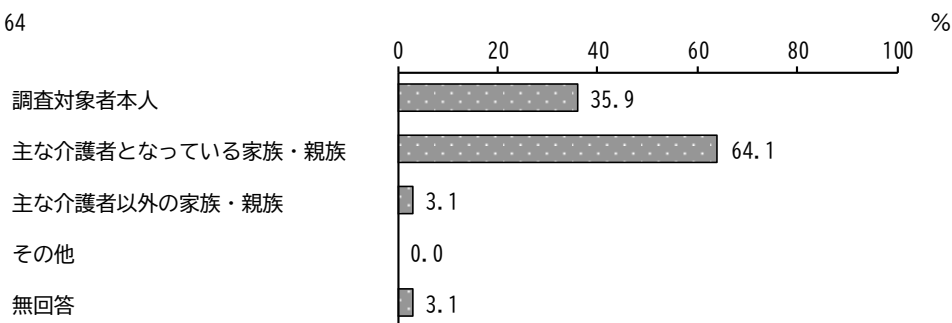
## Ⅱ 調査結果

### A票 調査対象者様ご本人について

#### 問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（いくつでも）

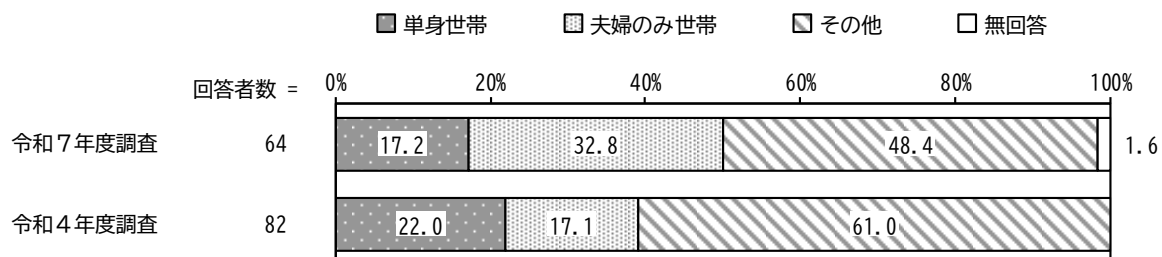
「調査対象者本人」の割合が 35.9%、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 64.1%、「主な介護者以外の家族・親族」の割合が 3.1%となっています。

回答者数 = 64



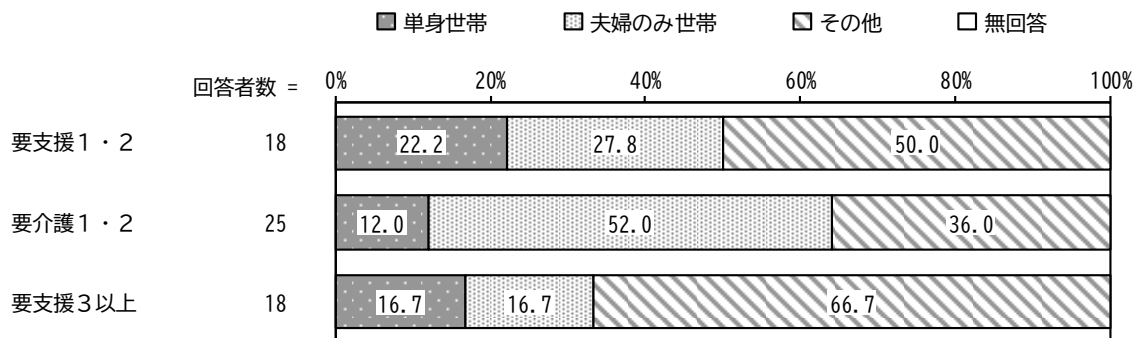
#### 問2 世帯類型について、ご回答ください（○は1つ）

「単身世帯」の割合が 17.2%、「夫婦のみ世帯」の割合が 32.8%となっています。  
令和4年度調査と比較すると、「夫婦のみ世帯」の割合が増加しています。



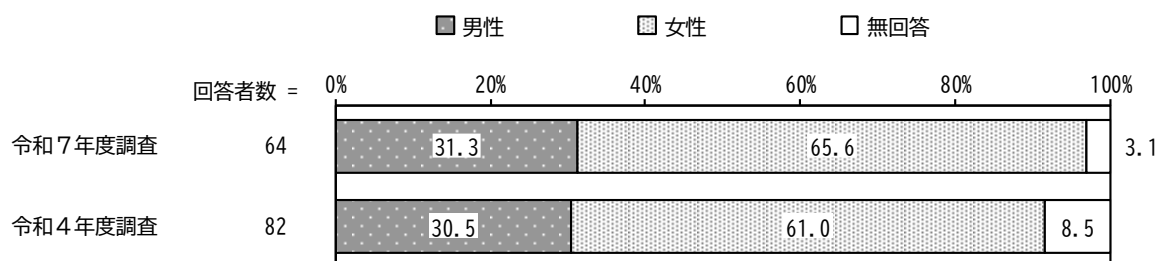
#### 【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護1・2で「夫婦のみ世帯」の割合が高くなっています。



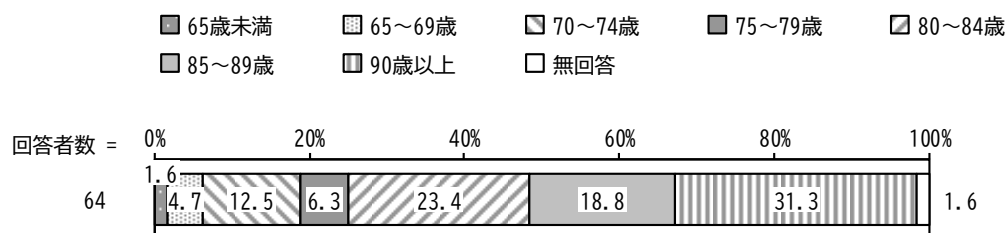
### 問3 ご本人の性別について、ご回答ください（○は1つ）

「男性」の割合が31.3%、「女性」の割合が65.6%となっています。  
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



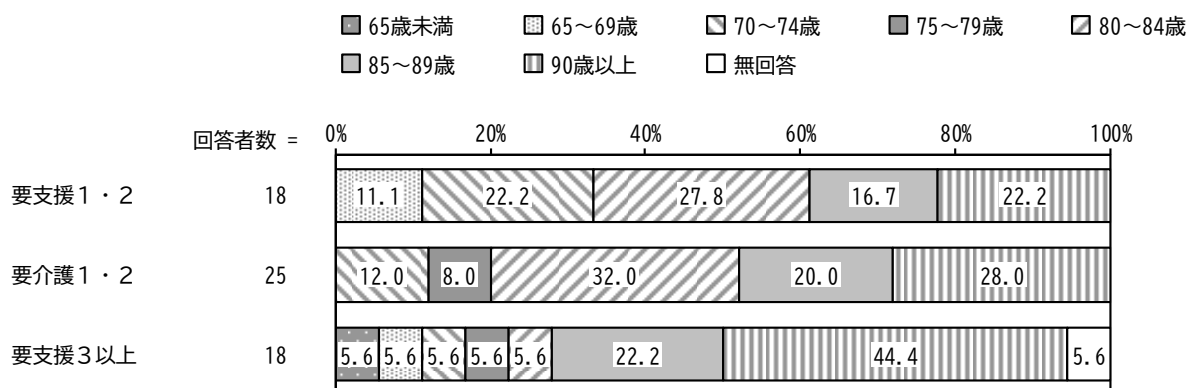
### 問4 ご本人の年齢について、ご回答ください（○は1つ）

「90歳以上」の割合が31.3%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が23.4%、「85～89歳」の割合が18.8%となっています。



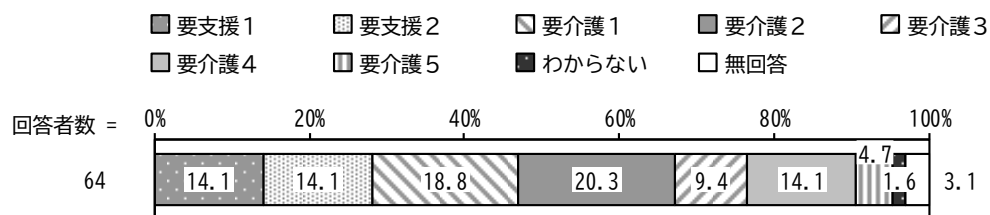
#### 【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援1・2で「65～69歳」「70～74歳」、要介護1・2で「80～84歳」、要支援3以上で「90歳以上」の割合が高くなっています。



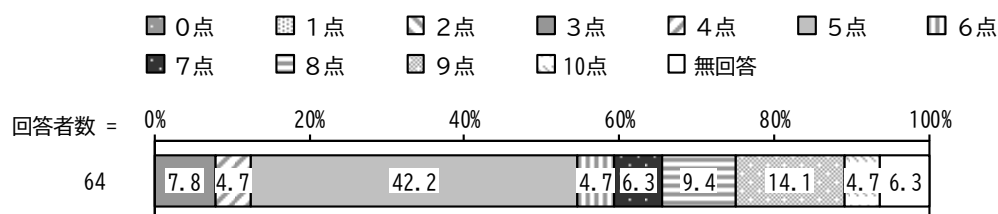
## 問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください（○は1つ）

「要介護2」の割合が20.3%と最も高く、次いで「要介護1」の割合が18.8%、「要支援1」、「要支援2」、「要介護4」の割合が14.1%となっています。



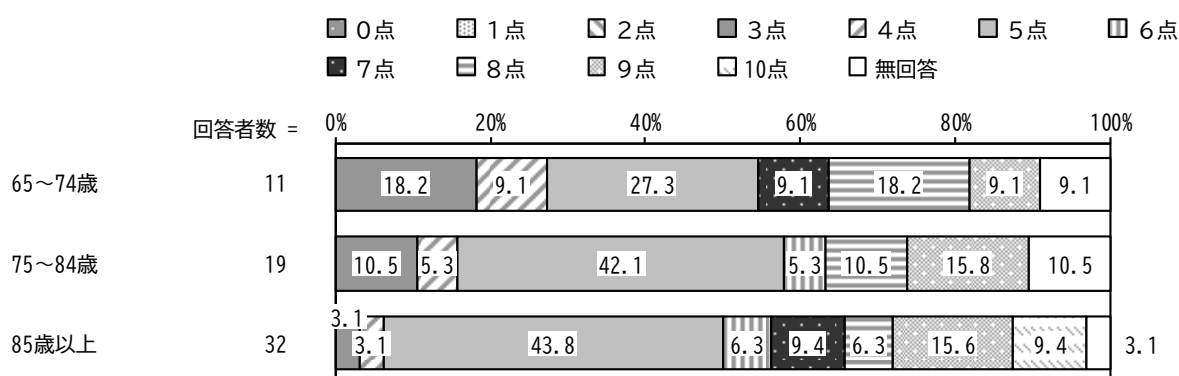
## 問6 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。）（○は1つ）

「5点」の割合が42.2%と最も高く、次いで「9点」の割合が14.1%となっています。



### 【年齢別】

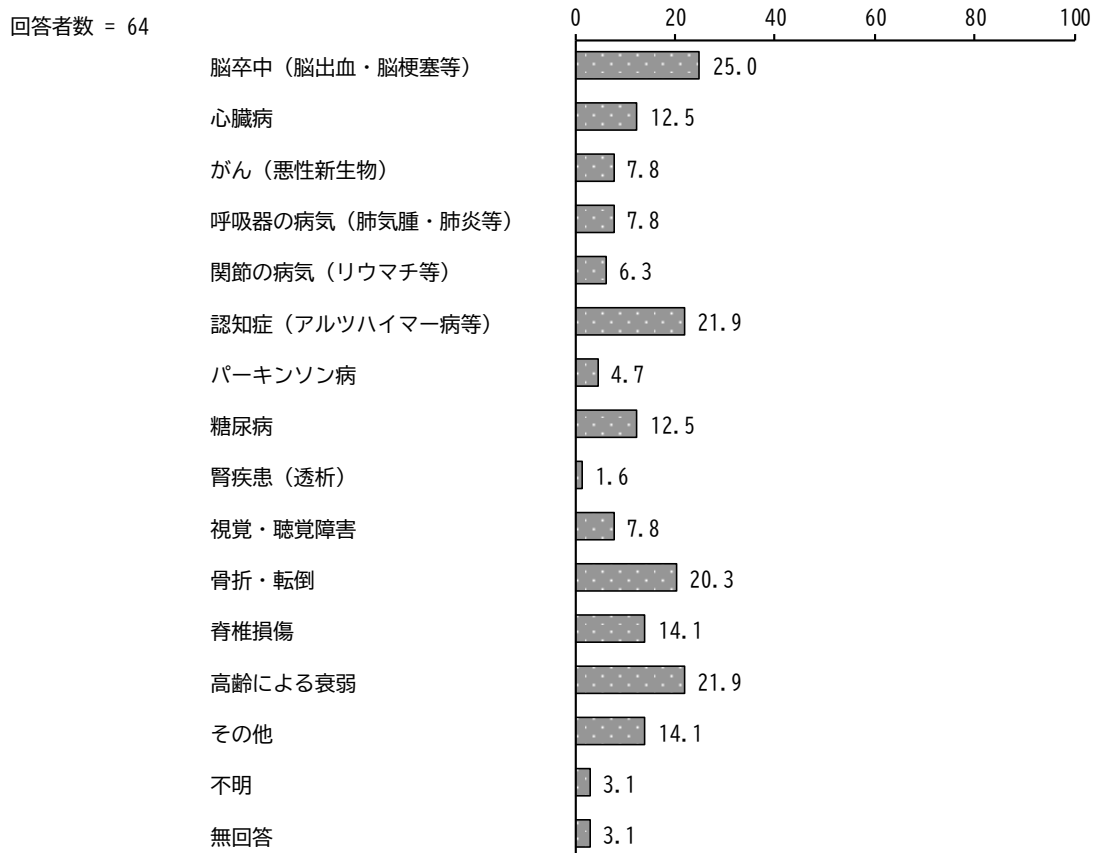
年齢別にみると、年齢が上がるほど「5点」の割合が高く、「3点」の割合が低くなっています。





## 問7 介護が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の割合が25.0%と最も高く、次いで「認知症（アルツハイマー病等）」、「高齢による衰弱」の割合が21.9%となっています。



### 【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援3以上で「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「骨折・転倒」「高齢による衰弱」、要支援1・2で「がん（悪性新生物）」「パーキンソン病」「脊椎損傷」、要介護1・2、要支援3以上で「認知症（アルツハイマー病等）」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分     | 回答者数（件） | 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） | 心臓病  | がん（悪性新生物） | 呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等） | 関節の病気（リウマチ等） | 認知症（アルツハイマー病等） | パーキンソン病 | 糖尿病  |
|--------|---------|---------------|------|-----------|-----------------|--------------|----------------|---------|------|
| 全 体    | 64      | 25.0          | 12.5 | 7.8       | 7.8             | 6.3          | 21.9           | 4.7     | 12.5 |
| 要支援1・2 | 18      | 22.2          | 16.7 | 16.7      | 0.0             | 5.6          | 11.1           | 11.1    | 11.1 |
| 要介護1・2 | 25      | 16.0          | 12.0 | 0.0       | 4.0             | 8.0          | 28.0           | 4.0     | 16.0 |
| 要支援3以上 | 18      | 33.3          | 11.1 | 11.1      | 16.7            | 5.6          | 27.8           | 0.0     | 11.1 |

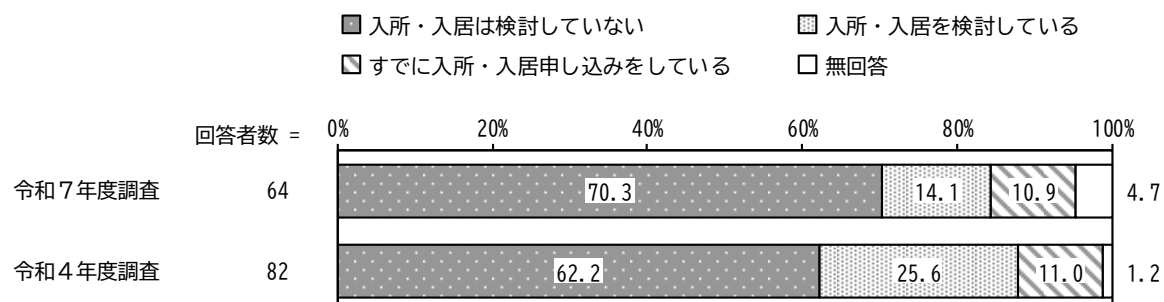
  

| 区分     | 腎疾患（透析） | 視覚・聴覚障害 | 骨折・転倒 | 脊椎損傷 | 高齢による衰弱 | その他  | 不明   | 無回答 |
|--------|---------|---------|-------|------|---------|------|------|-----|
| 全 体    | 1.6     | 7.8     | 20.3  | 14.1 | 21.9    | 14.1 | 3.1  | 3.1 |
| 要支援1・2 | 0.0     | 5.6     | 11.1  | 22.2 | 16.7    | 16.7 | 11.1 | 0.0 |
| 要介護1・2 | 0.0     | 12.0    | 20.0  | 12.0 | 24.0    | 12.0 | 0.0  | 4.0 |
| 要支援3以上 | 5.6     | 5.6     | 27.8  | 11.1 | 27.8    | 16.7 | 0.0  | 0.0 |

## 問8 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（〇は1つ）

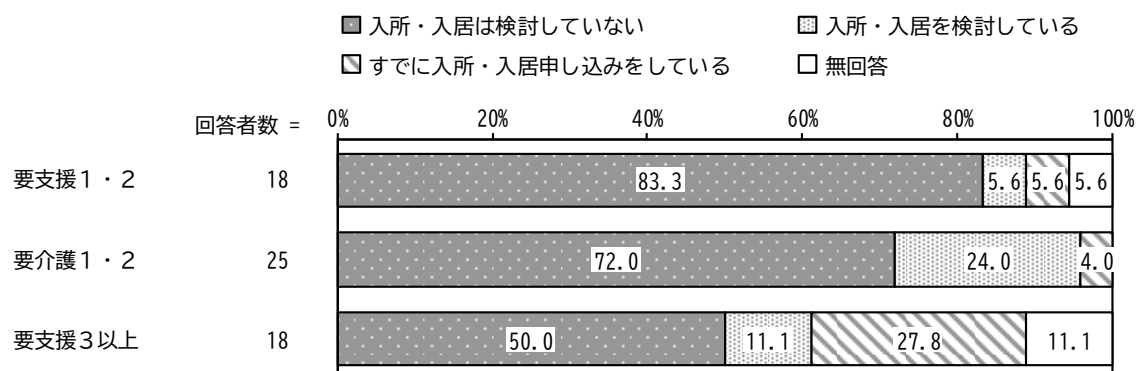
「入所・入居は検討していない」の割合が70.3%、「入所・入居を検討している」の割合が14.1%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が10.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「入所・入居は検討していない」の割合が増加しています。一方、「入所・入居を検討している」の割合が減少しています。



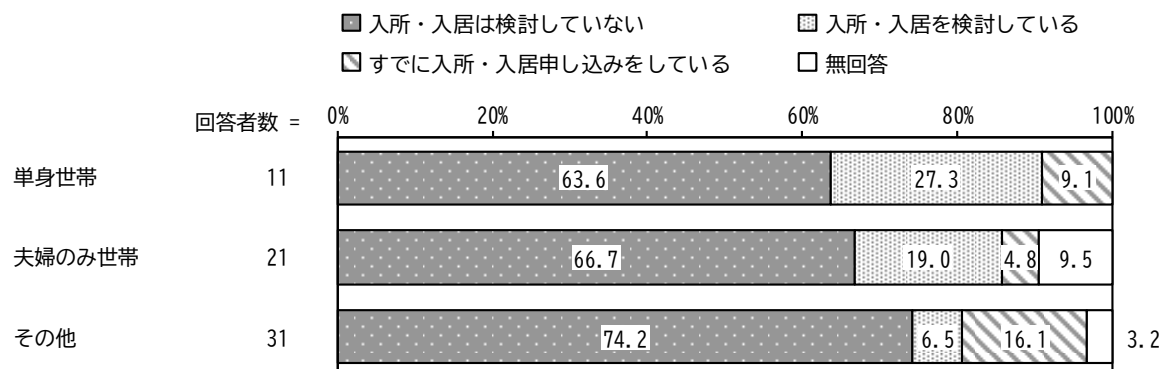
### 【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援1・2で「入所・入居は検討していない」、要支援3以上で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



### 【世帯類型別】

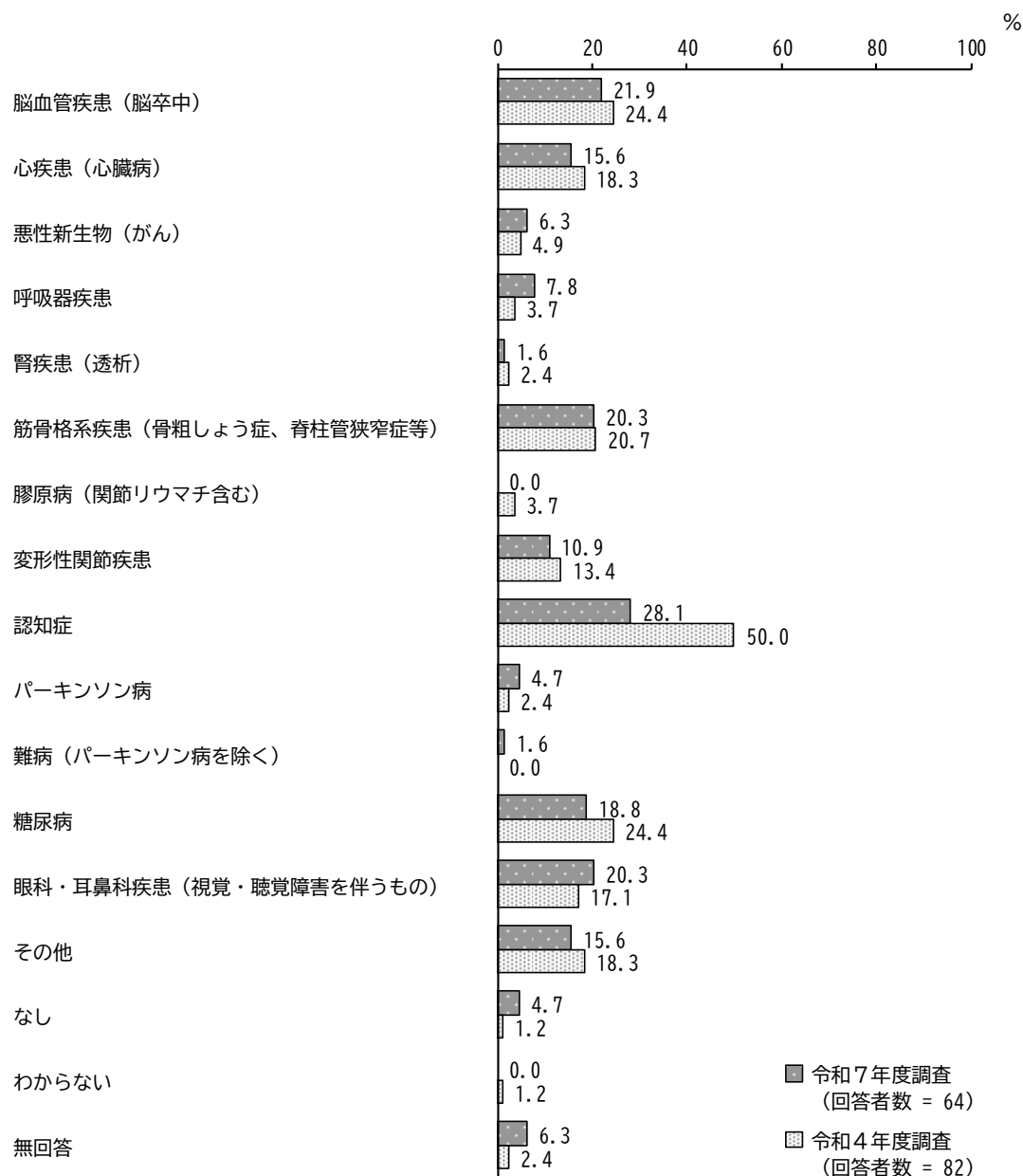
世帯類型別にみると、単身世帯で「入所・入居を検討している」の割合が高くなっています。



問9 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください  
（いくつでも）

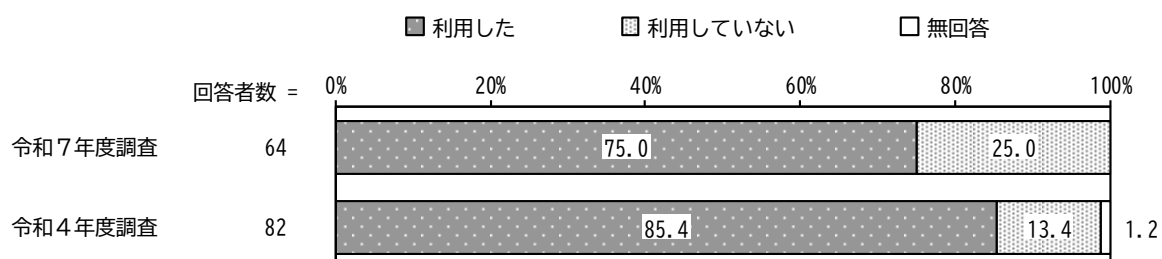
「認知症」の割合が28.1%と最も高く、次いで「脳血管疾患（脳卒中）」の割合が21.9%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が20.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「認知症」「糖尿病」の割合が減少しています。



問10 令和7年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか(○は1つ)

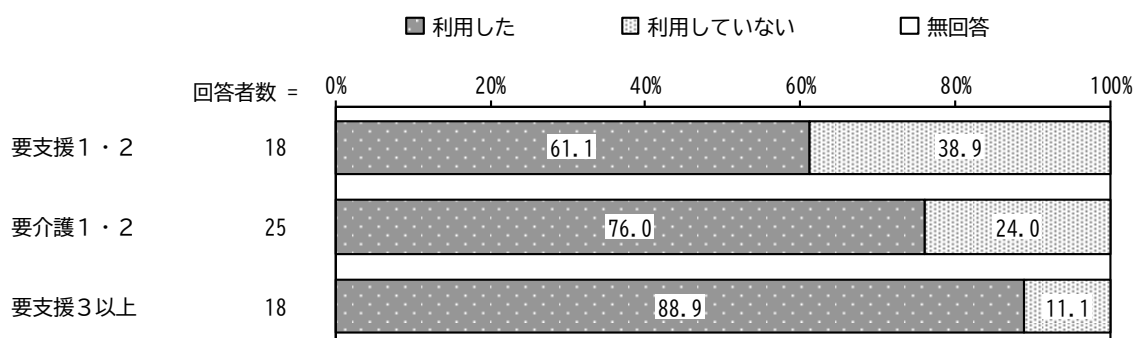
「利用した」の割合が75.0%、「利用していない」の割合が25.0%となっています。  
令和4年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。



※令和4年度調査では、「利用した」が「利用している」、「利用していない」が「利用していない」となっていました。

【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援3以上で「利用した」、要支援1・2で「利用していない」の割合が高くなっています。

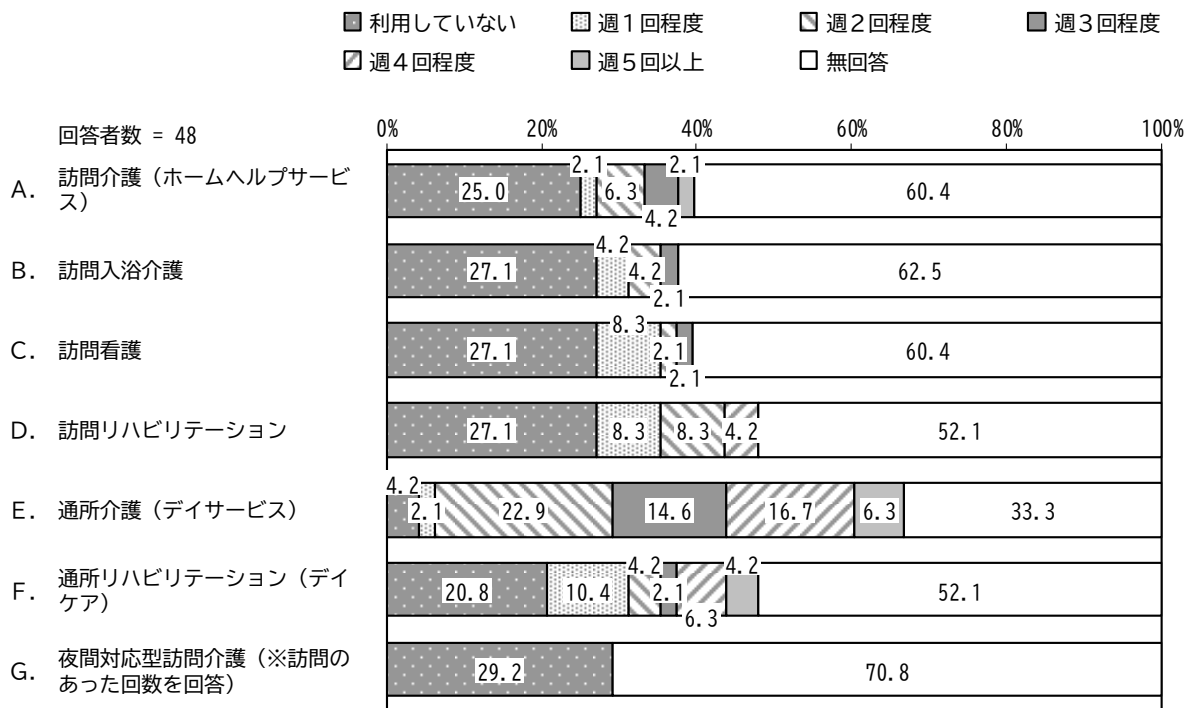


問 10 で「利用した」と回答した方にお伺いします。

問 11 以下の介護保険サービスについて、令和 7 年 12 月の 1 か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください（それぞれ 1 つに○）。

1 週間あたりの利用回数（それぞれ 1 つに○）

『F. 通所リハビリテーション（デイケア）』で「週 1 回程度」が、『E. 通所介護（デイサービス）』で「週 2 回程度」「週 3 回程度」「週 4 回程度」「週 5 回以上」が高くなっています。

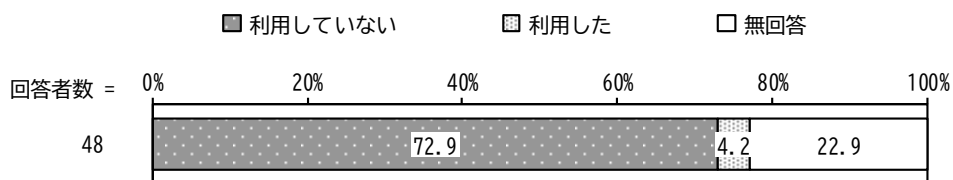


※市内には『G. 夜間対応型訪問介護』を提供している事業所はありません。

利用の有無（1 つに○）

H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

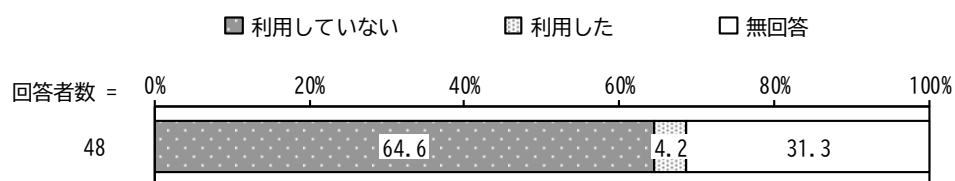
「利用していない」の割合が 72.9%、「利用した」の割合が 4.2%となっています。



※市内には『H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護』を提供している事業所はありません。

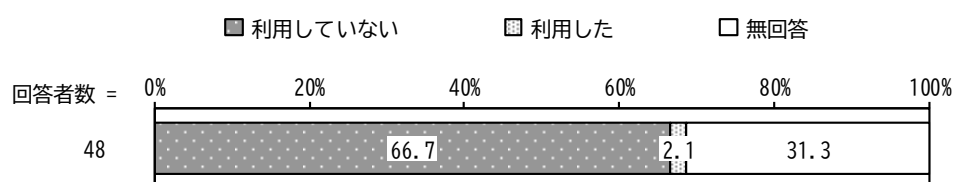
## I. 小規模多機能型居宅介護

「利用していない」の割合が 64.6%、「利用した」の割合が 4.2%となっています。



## J. 看護小規模多機能型居宅介護

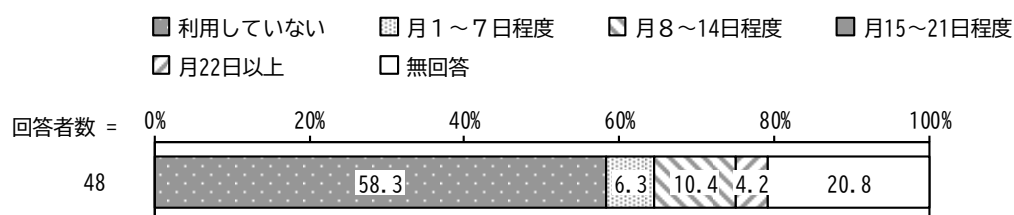
「利用していない」の割合が 66.7%、「利用した」の割合が 2.1%となっています。



## 1 か月あたりの利用日数（1 つに○）

### K. ショートステイ

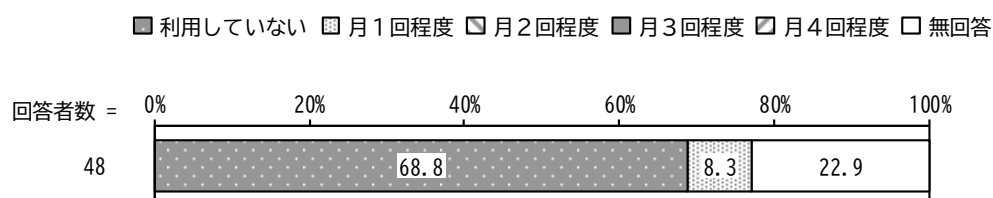
「利用していない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「月 8～14 日程度」の割合が 10.4%となっています。



## 1 か月あたりの利用回数（1 つに○）

### L. 居宅療養管理指導

「利用していない」の割合が 68.8%と最も高くなっています。

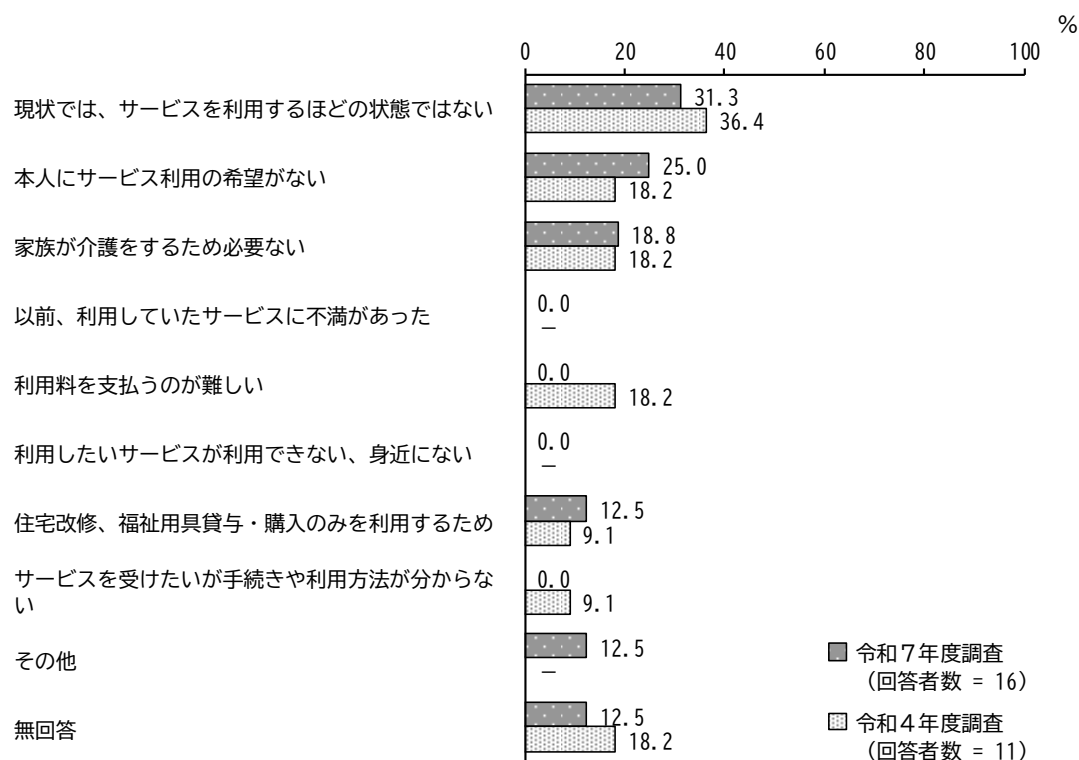


問 10 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

## 問 12 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（いくつでも）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 25.0%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 18.8%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「本人にサービス利用の希望がない」の割合が増加しています。一方、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「利用料を支払うのが難しい」「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」の割合が減少しています。

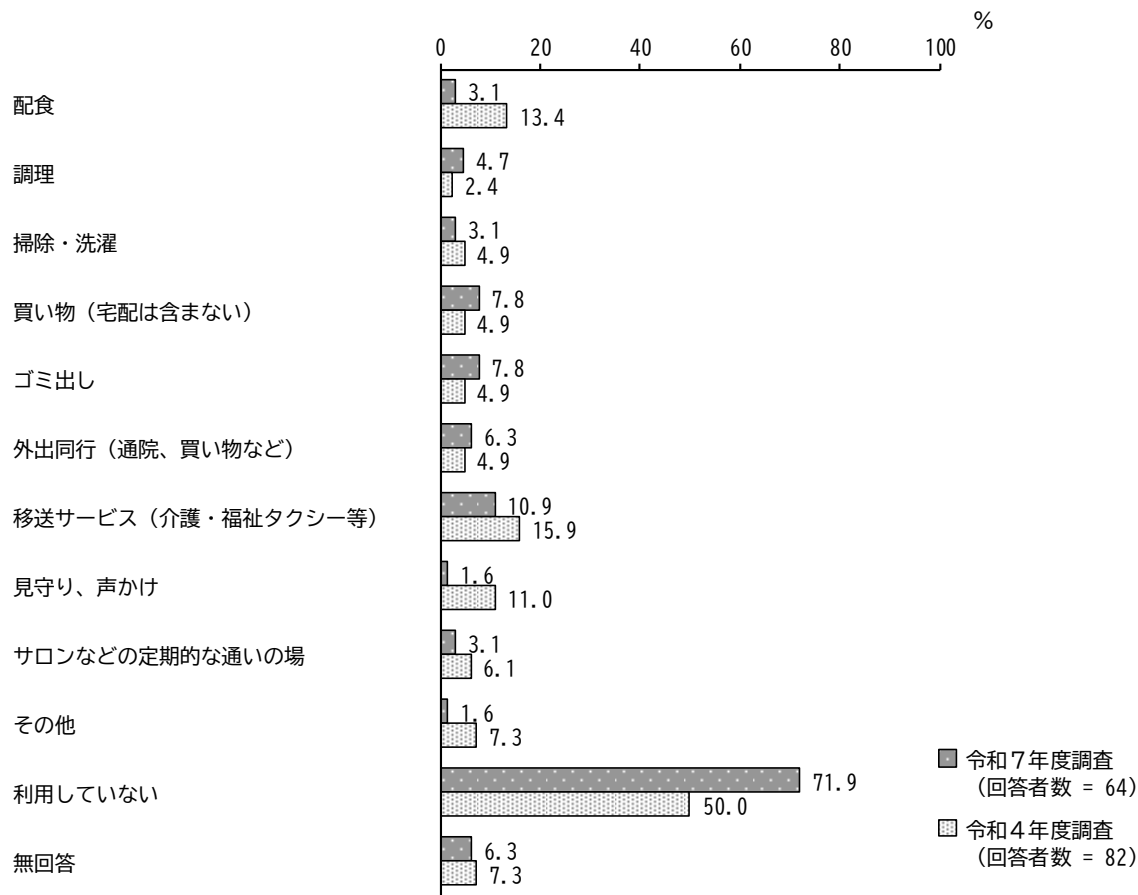


※令和 4 年度調査では、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「その他」がありませんでした。

※ここから再び、全員の方にお伺いします。

問 13 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（いくつでも）  
※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 10.9%と最も高くなっています。  
令和 4 年度調査と比較すると、「配食」「見守り、声かけ」の割合が減少しています。



【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援 1・2 で「買い物（宅配は含まない）」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分       | 回答者数（件） | 配食  | 調理  | 掃除・洗濯 | 買い物（宅配は含まない） | ゴミ出し | 外出同行（通院、買い物など） | 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 見守り、声かけ | サロンなどの定期的な通いの場 | その他 | 利用していない | 無回答  |
|----------|---------|-----|-----|-------|--------------|------|----------------|--------------------|---------|----------------|-----|---------|------|
| 全 体      | 64      | 3.1 | 4.7 | 3.1   | 7.8          | 7.8  | 6.3            | 10.9               | 1.6     | 3.1            | 1.6 | 71.9    | 6.3  |
| 要支援 1・2  | 18      | 0.0 | 0.0 | 5.6   | 16.7         | 11.1 | 11.1           | 11.1               | 0.0     | 0.0            | 5.6 | 55.6    | 11.1 |
| 要介護 1・2  | 25      | 4.0 | 8.0 | 4.0   | 8.0          | 8.0  | 4.0            | 12.0               | 4.0     | 4.0            | 0.0 | 72.0    | 4.0  |
| 要支援 3 以上 | 18      | 5.6 | 0.0 | 0.0   | 0.0          | 0.0  | 0.0            | 5.6                | 0.0     | 0.0            | 0.0 | 94.4    | 0.0  |



## 【世帯類型別】

世帯類型別にみると、単身世帯で「買い物（宅配は含まない）」「ゴミ出し」「サロンなどの定期的な通いの場」の割合が高くなっています。

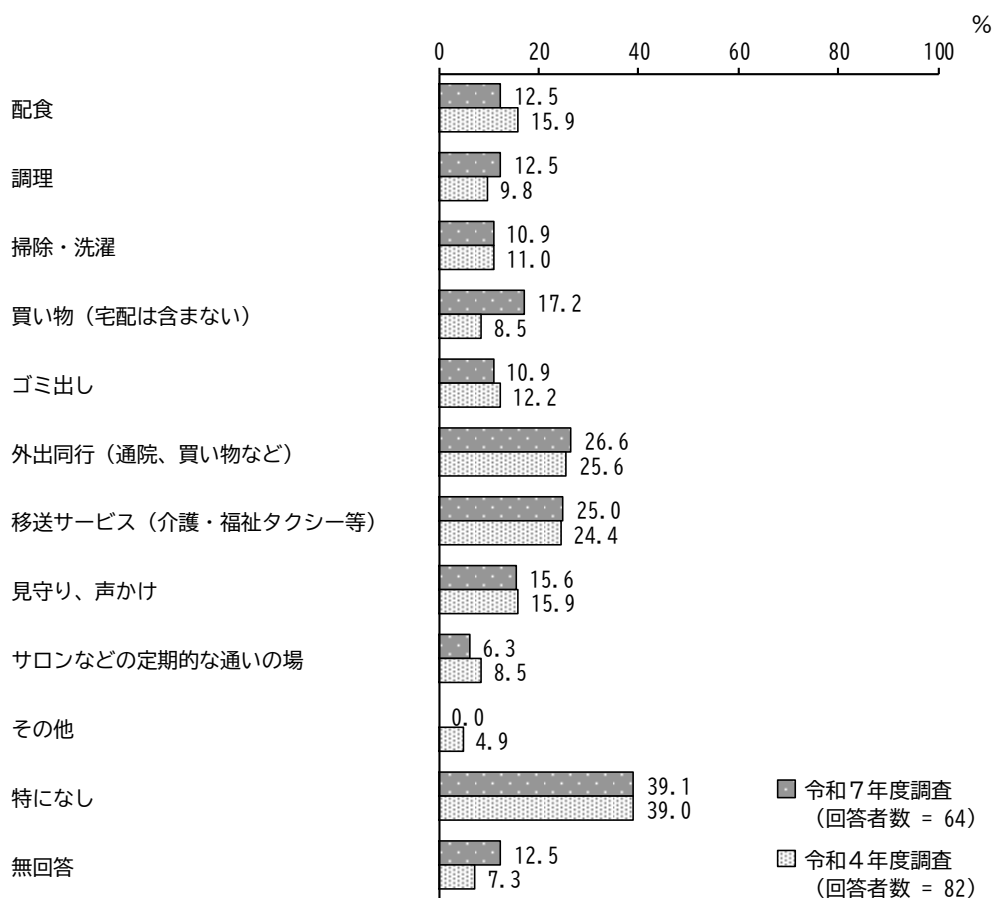
単位：％

| 区分     | 回答者数<br>(件) | 配食  | 調理  | 掃除・洗濯 | 買い物<br>(宅配は含まない) | ゴミ出し | 外出同行<br>(通院、買い物など) | 移送サービス<br>(介護・福祉タクシー等) | 見守り、声かけ | サロンなどの定期的な通いの場 | その他 | 利用していない | 無回答 |
|--------|-------------|-----|-----|-------|------------------|------|--------------------|------------------------|---------|----------------|-----|---------|-----|
| 全 体    | 64          | 3.1 | 4.7 | 3.1   | 7.8              | 7.8  | 6.3                | 10.9                   | 1.6     | 3.1            | 1.6 | 71.9    | 6.3 |
| 単身世帯   | 11          | 0.0 | 9.1 | 0.0   | 18.2             | 27.3 | 9.1                | 18.2                   | 0.0     | 9.1            | 0.0 | 54.5    | 9.1 |
| 夫婦のみ世帯 | 21          | 0.0 | 4.8 | 4.8   | 9.5              | 4.8  | 9.5                | 14.3                   | 4.8     | 0.0            | 0.0 | 66.7    | 4.8 |
| その他    | 31          | 6.5 | 3.2 | 3.2   | 3.2              | 3.2  | 3.2                | 6.5                    | 0.0     | 3.2            | 3.2 | 83.9    | 3.2 |

問 14 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（いくつでも）  
※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

「外出同行（通院、買い物など）」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 25.0%、「買い物（宅配は含まない）」の割合が 17.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「買い物（宅配は含まない）」の割合が増加しています。



### 【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援3以上で「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、要介護1・2で「ゴミ出し」「見守り、声かけ」「サロンなどの定期的な通いの場」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分     | 回答者数<br>(件) | 配食   | 調理   | 掃除・洗濯 | 買い物（宅配は含まない） | ゴミ出し | 外出同行（通院、買い物など） | 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 見守り、声かけ | サロンなどの定期的な通いの場 | その他 | 特になし | 無回答  |
|--------|-------------|------|------|-------|--------------|------|----------------|--------------------|---------|----------------|-----|------|------|
| 全 体    | 64          | 12.5 | 12.5 | 10.9  | 17.2         | 10.9 | 26.6           | 25.0               | 15.6    | 6.3            | 0.0 | 39.1 | 12.5 |
| 要支援1・2 | 18          | 11.1 | 5.6  | 5.6   | 16.7         | 11.1 | 16.7           | 11.1               | 5.6     | 0.0            | 0.0 | 50.0 | 16.7 |
| 要介護1・2 | 25          | 12.0 | 16.0 | 12.0  | 20.0         | 16.0 | 28.0           | 28.0               | 32.0    | 16.0           | 0.0 | 32.0 | 8.0  |
| 要支援3以上 | 18          | 16.7 | 16.7 | 16.7  | 16.7         | 5.6  | 38.9           | 38.9               | 5.6     | 0.0            | 0.0 | 38.9 | 5.6  |

### 【世帯類型別】

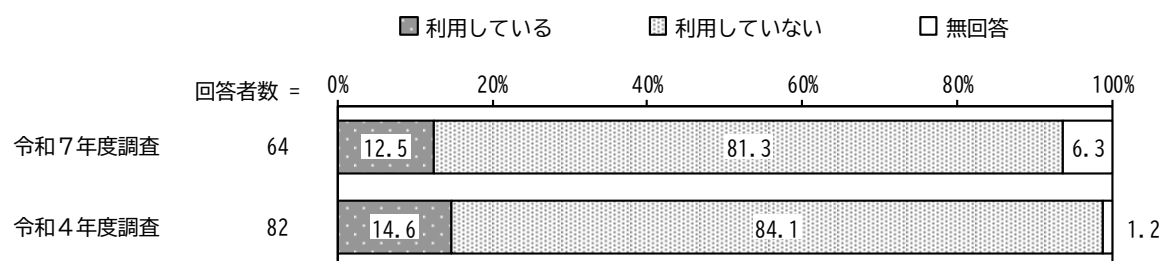
世帯類型別にみると、単身世帯で「調理」「掃除・洗濯」「買い物（宅配は含まない）」「ゴミ出し」の割合が高く、夫婦のみ世帯で「見守り、声かけ」「サロンなどの定期的な通いの場」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分     | 回答者数<br>(件) | 配食   | 調理   | 掃除・洗濯 | 買い物（宅配は含まない） | ゴミ出し | 外出同行（通院、買い物など） | 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 見守り、声かけ | サロンなどの定期的な通いの場 | その他 | 特になし | 無回答  |
|--------|-------------|------|------|-------|--------------|------|----------------|--------------------|---------|----------------|-----|------|------|
| 全 体    | 64          | 12.5 | 12.5 | 10.9  | 17.2         | 10.9 | 26.6           | 25.0               | 15.6    | 6.3            | 0.0 | 39.1 | 12.5 |
| 単身世帯   | 11          | 9.1  | 18.2 | 18.2  | 45.5         | 36.4 | 36.4           | 27.3               | 9.1     | 0.0            | 0.0 | 18.2 | 18.2 |
| 夫婦のみ世帯 | 21          | 9.5  | 9.5  | 9.5   | 14.3         | 4.8  | 33.3           | 28.6               | 28.6    | 9.5            | 0.0 | 33.3 | 9.5  |
| その他    | 31          | 16.1 | 12.9 | 9.7   | 9.7          | 6.5  | 19.4           | 22.6               | 9.7     | 6.5            | 0.0 | 51.6 | 9.7  |

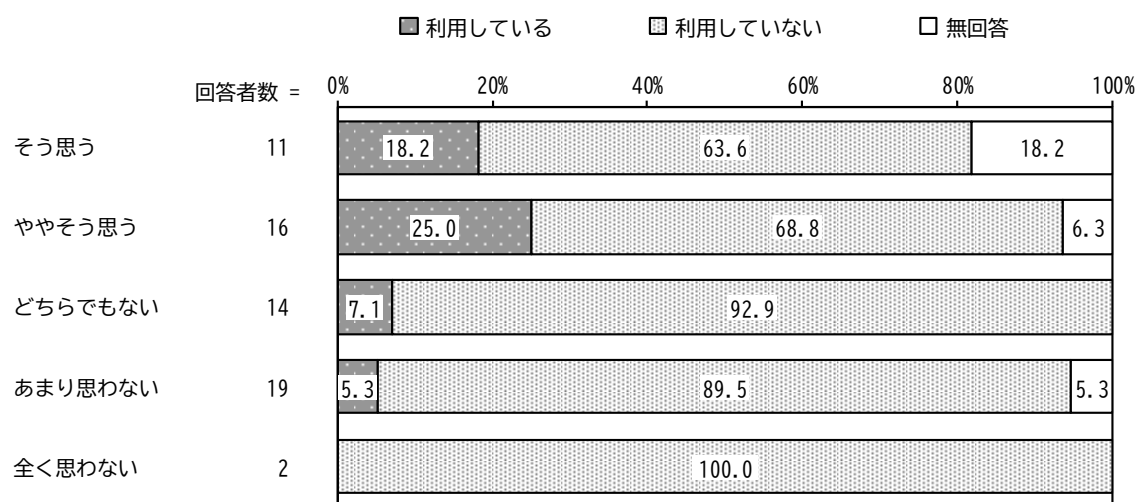
問 15 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（○は1つ）

「利用している」の割合が12.5%、「利用していない」の割合が81.3%となっています。  
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



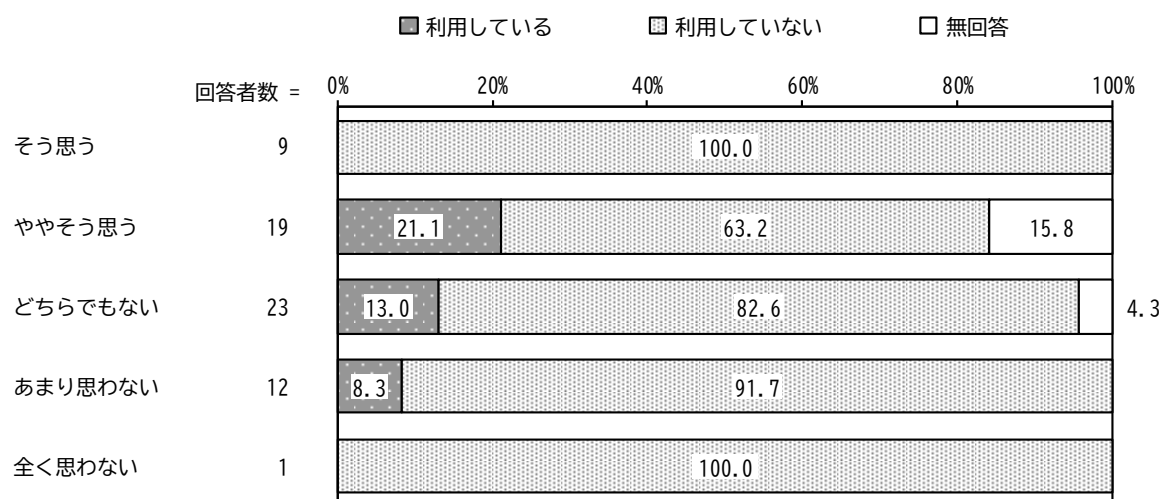
【認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思うか別】

認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思うか別にみると、『ややそう思う』で「利用している」の割合が高くなっています。



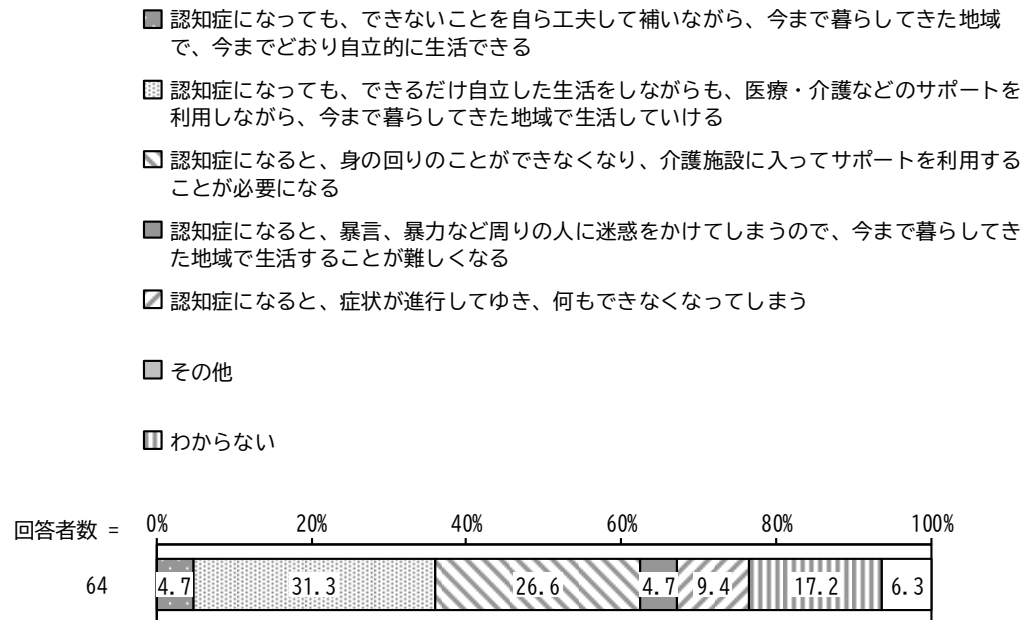
【認知症になっても暮らし続けられるまちだと思うか別】

認知症になっても暮らし続けられるまちだと思うか別にみると、『あまり思わない』で「利用していない」の割合が高くなっています。



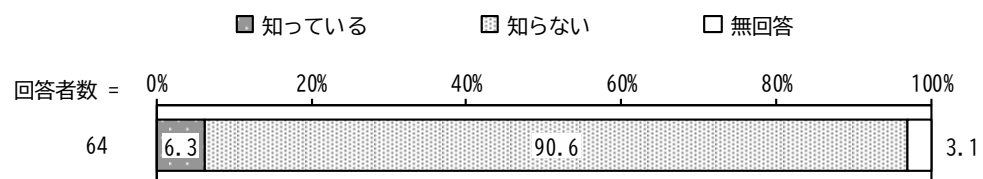
## 問 16 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか（○は1つ）

「認知症になっても、できるだけ自立した生活をしながらも、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」の割合が 26.6%となっています。



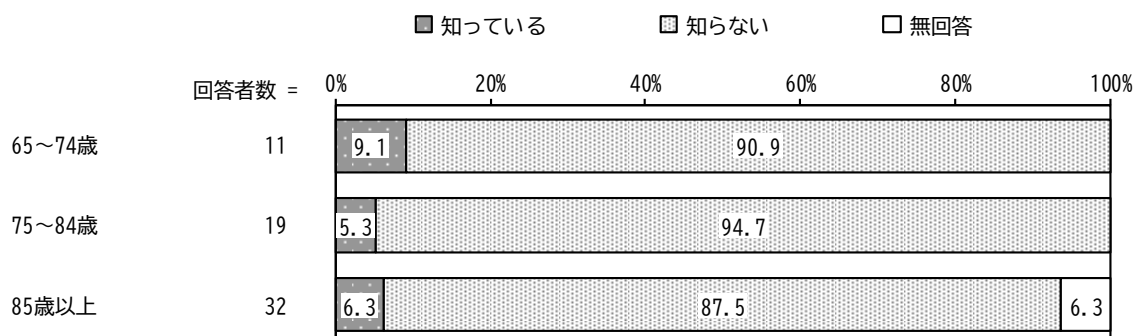
## 問 17 2023 年 6 月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成立し、2024 年 1 月に施行されたことを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が 6.3%、「知らない」の割合が 90.6%となっています。



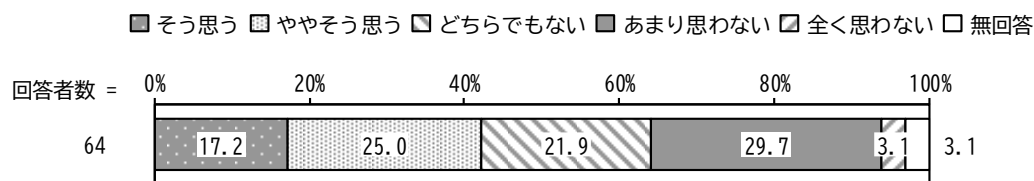
### 【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



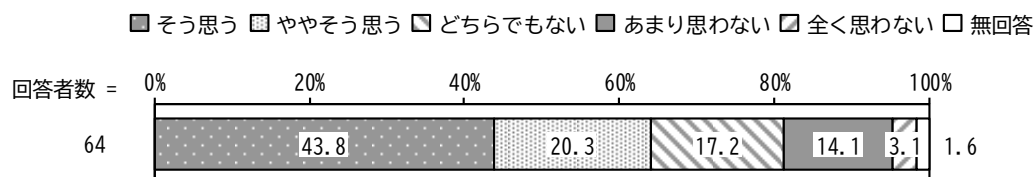
問 18 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか（○は1つ）

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が42.2%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が32.8%となっています。



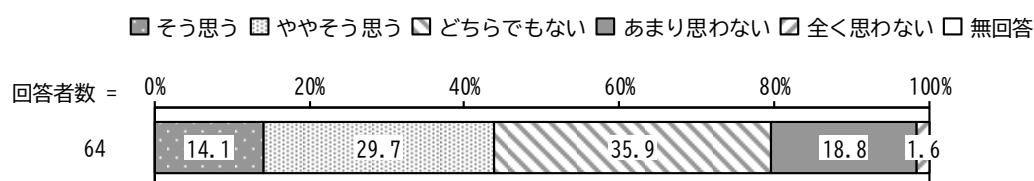
問 19 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか（○は1つ）

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が64.1%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が17.2%となっています。



問 20 大野市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか（○は1つ）

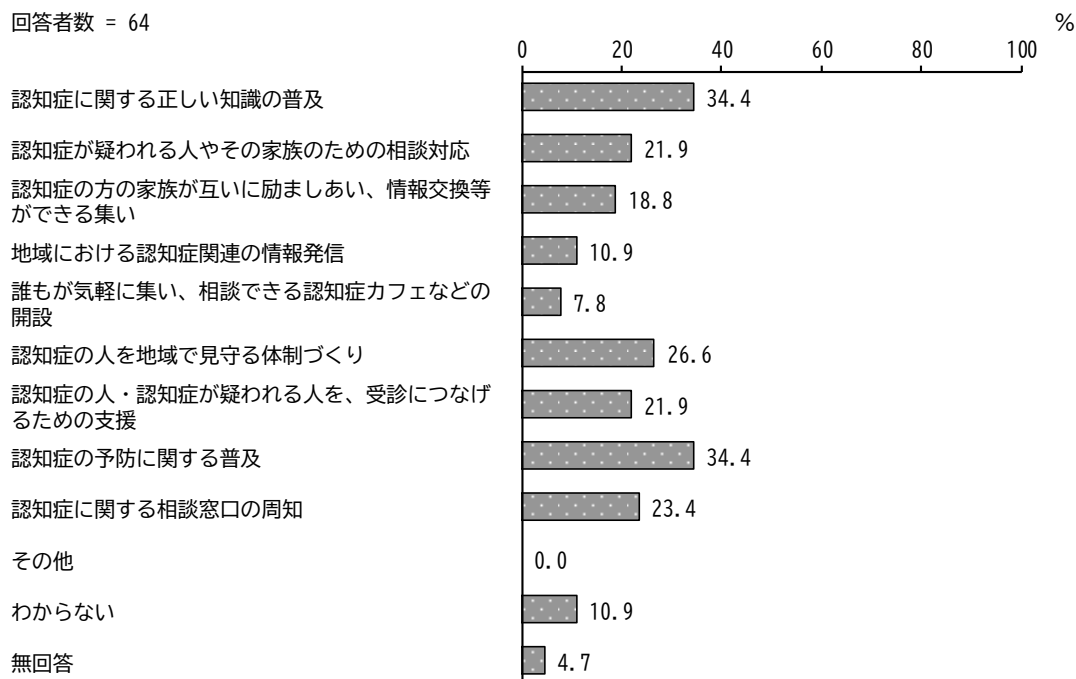
「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が43.8%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が20.4%となっています。



問 21 あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか（3つまで）

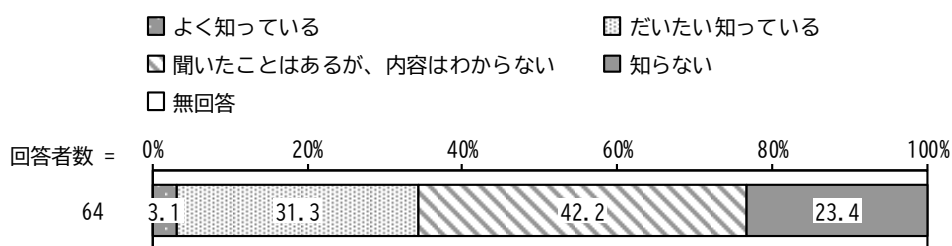
「認知症に関する正しい知識の普及」、「認知症の予防に関する普及」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「認知症の人を地域で見守る体制づくり」の割合が 26.6%となっています。

回答者数 = 64



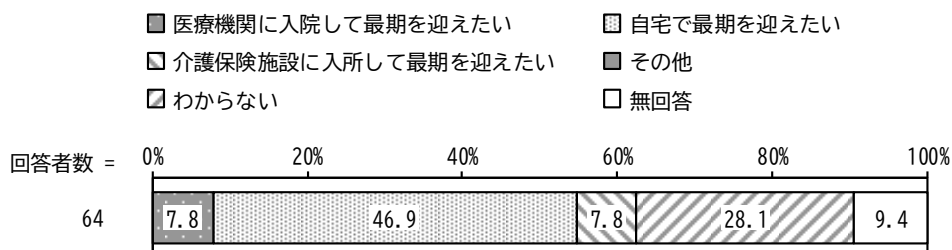
問 22 あなたは、成年後見制度を知っていますか（○は1つ）

「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「だいたい知っている」の割合が 31.3%、「知らない」の割合が 23.4%となっています。



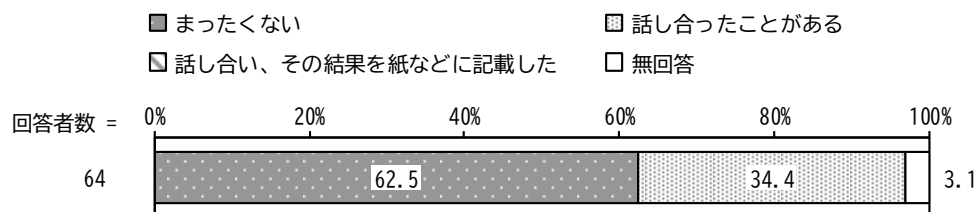
問 23 将来自分が最期を迎える場として、どこを希望しますか（○は1つ）

「医療機関に入院して最期を迎えたい」、「介護保険施設に入所して最期を迎えたい」の割合が 7.8%、「自宅で最期を迎えたい」の割合が 46.9%となっています。



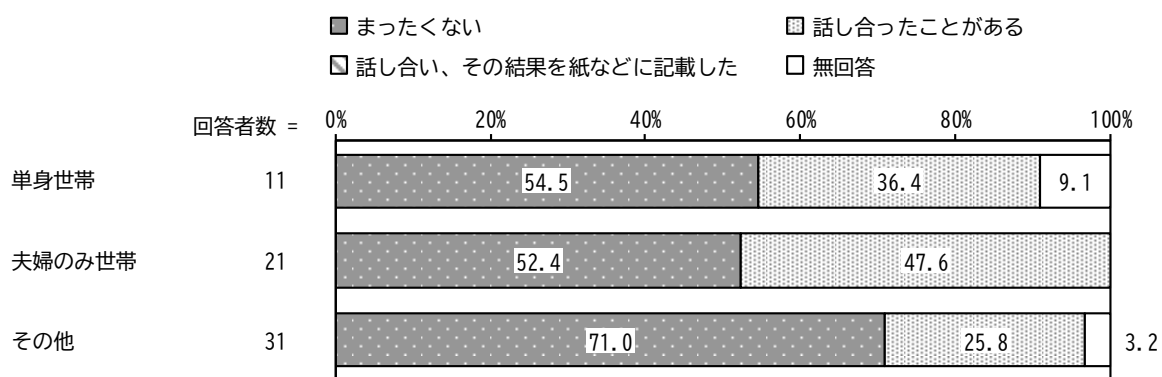
問 24 自分が最期を迎えるとしたら、どのように過ごしたいかを、誰かと話し合いをしていますか（○は1つ）

「まったくない」の割合が 62.5%、「話し合ったことがある」の割合が 34.4%となっています。



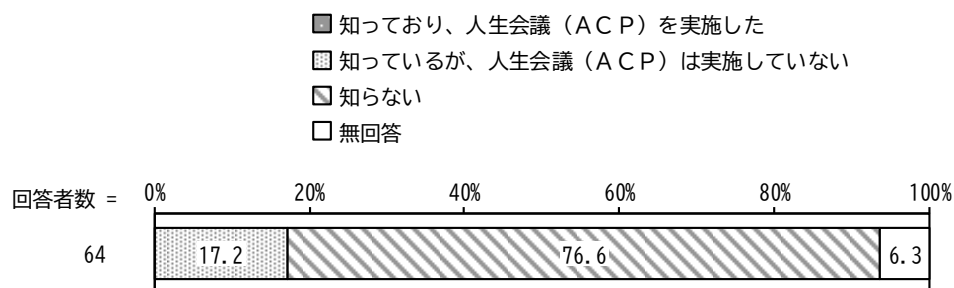
【世帯類型別】

世帯類型別にみると、夫婦のみ世帯で「話し合ったことがある」の割合が高くなっています。



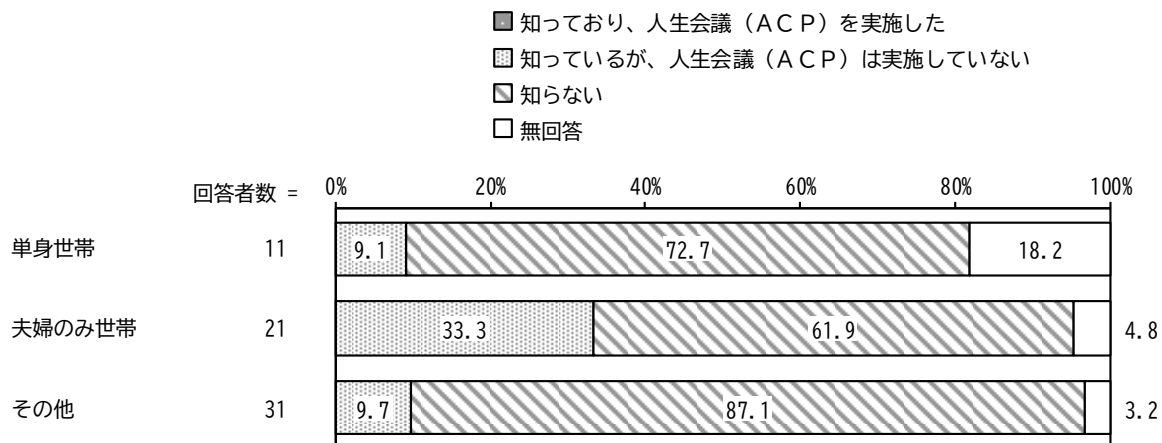
問 25 もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議（ACP）と言います。人生会議（ACP）についてご存知ですか（○は1つ）

「知っているが、人生会議（ACP）は実施していない」の割合が 17.2%、「知らない」の割合が 76.6%となっています。



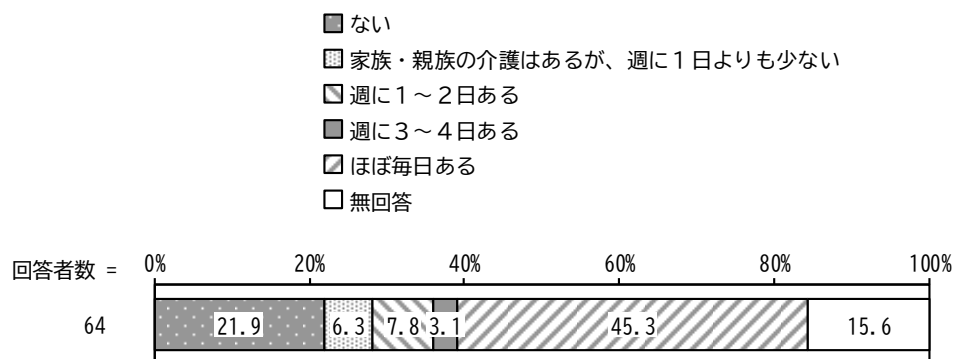
【世帯類型別】

世帯類型別にみると、単身世帯で「知らない」の割合が高く、夫婦のみ世帯で「知っているが、人生会議（ACP）は実施していない」の割合が高くなっています。



問 26 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（○は1つ）

「ほぼ毎日ある」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「ない」の割合が 21.9%となっています。





## B票 主な介護者の方について

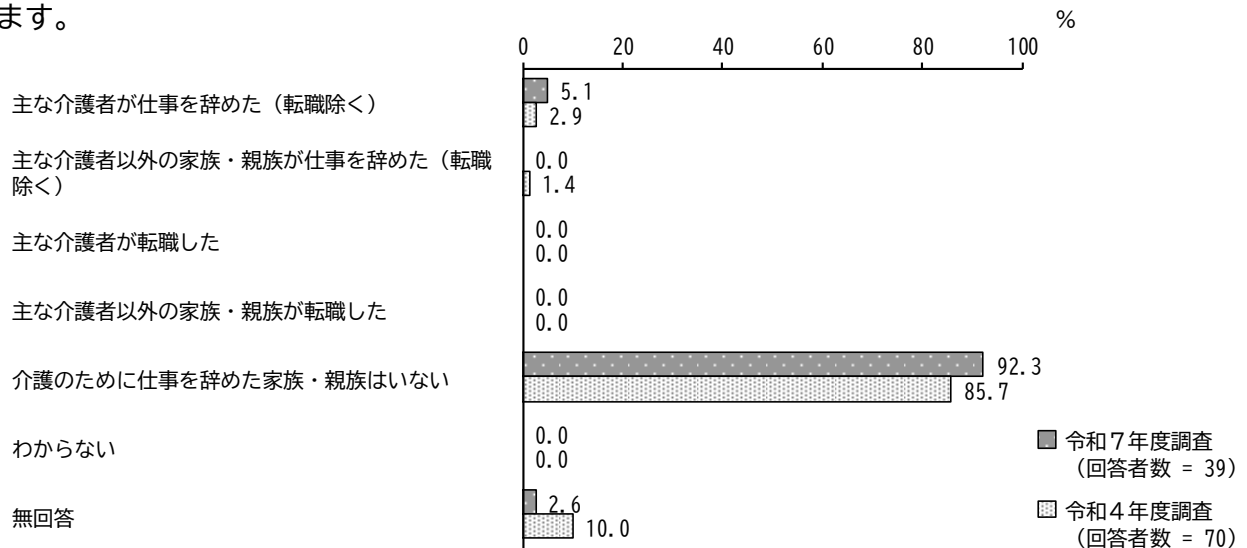
●A票の間 26 で「ない」以外を選択された場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いします。

●「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様（調査対象者様）にご回答・ご記入をお願いします（ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です）。

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（いくつでも）  
※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が 92.3%と最も高くなっています。

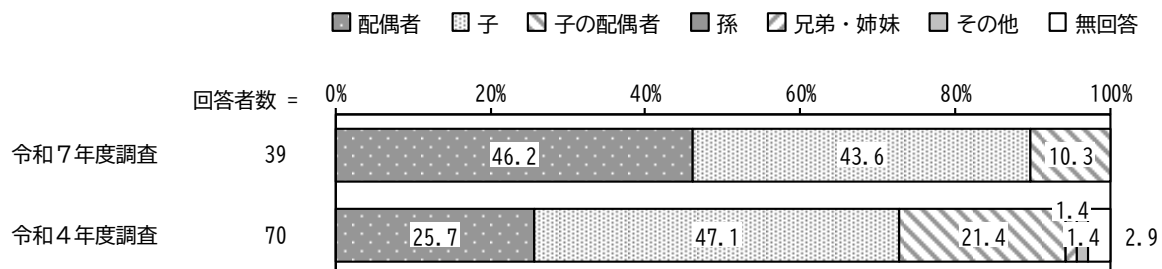
令和4年度調査と比較すると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が増加しています。



問2 主な介護者の方は、どなたですか（○は1つ）

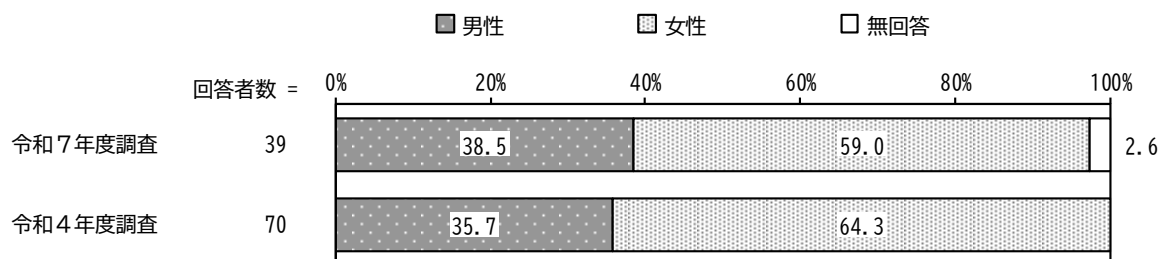
「配偶者」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「子」の割合が 43.6%、「子の配偶者」の割合が 10.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が増加しています。一方、「子の配偶者」の割合が減少しています。



### 問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（○は1つ）

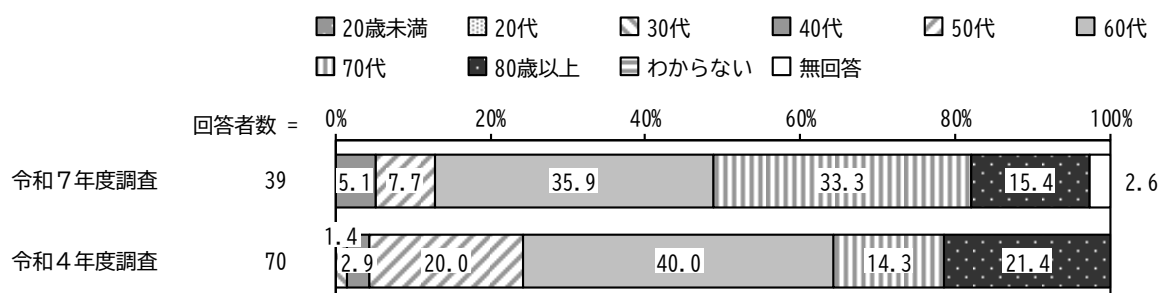
「男性」の割合が 38.5%、「女性」の割合が 59.0%となっています。  
令和4年度調査と比較すると、「女性」の割合が減少しています。



### 問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（○は1つ）

「60代」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「70代」の割合が 33.3%、「80歳以上」の割合が 15.4%となっています。

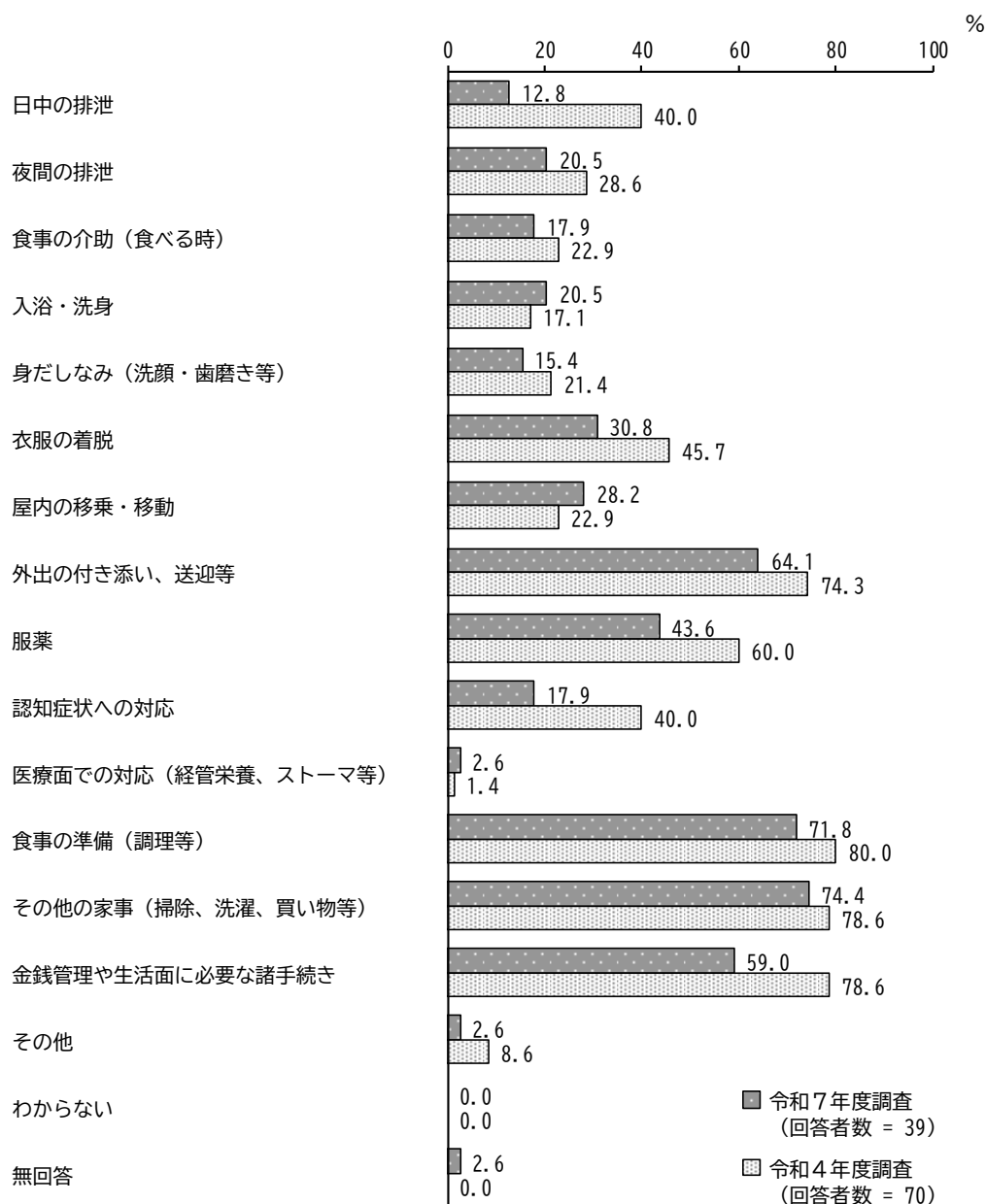
令和4年度調査と比較すると、「70代」の割合が増加しています。一方、「50代」「80歳以上」の割合が減少しています。



## 問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（いくつでも）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が74.4%と最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」の割合が71.8%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が64.1%となっています。

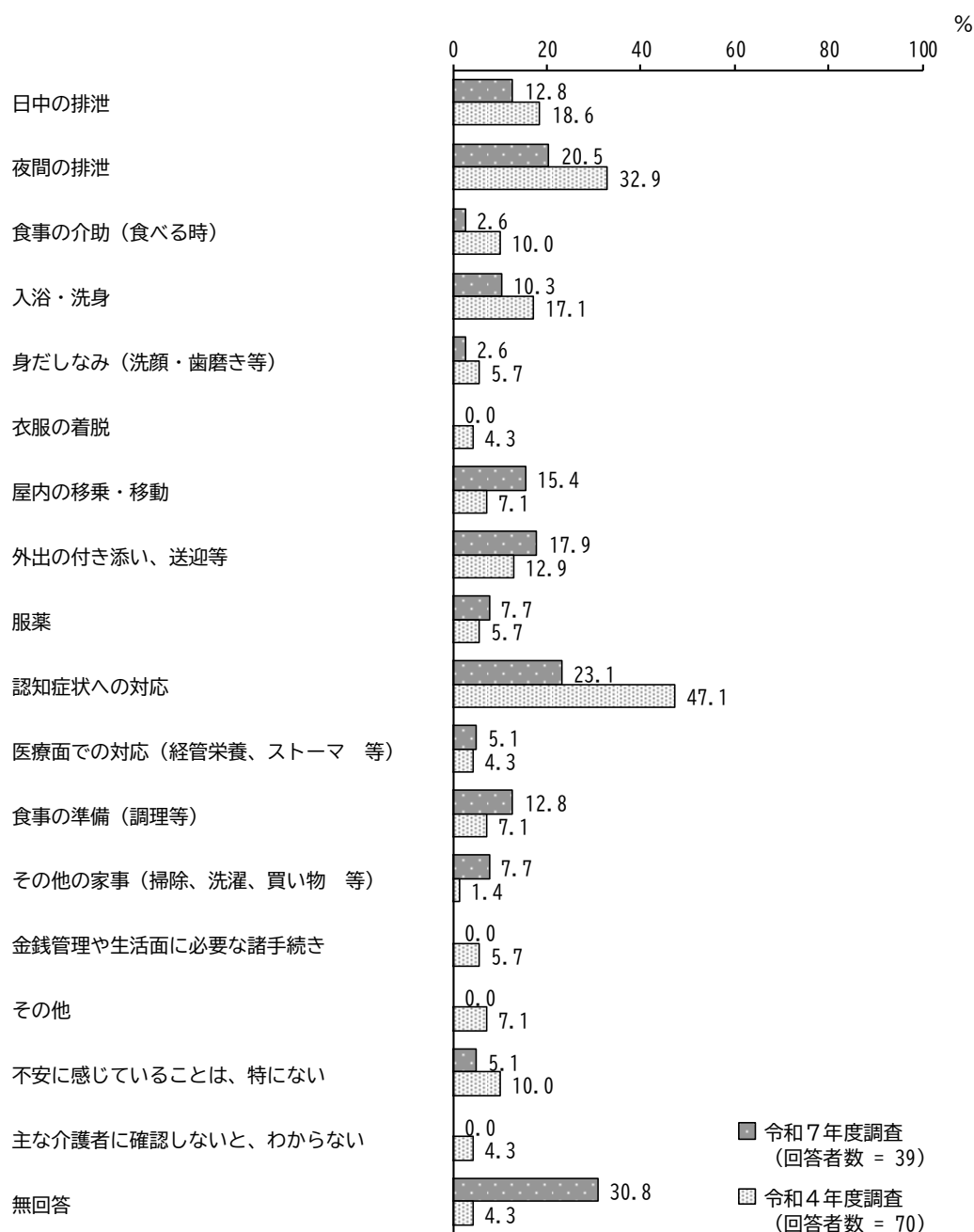
令和4年度調査と比較すると、「屋内の移乗・移動」の割合が増加しています。一方、「日中の排泄」「夜間の排泄」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「外出の付き添い、送迎等」「服薬」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が減少しています。



問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで）

「認知症状への対応」の割合が23.1%と最も高く、次いで「夜間の排泄」の割合が20.5%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が17.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「屋内の移乗・移動」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が増加しています。一方、「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「入浴・洗身」「認知症状への対応」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が減少しています。



# 【年齢別】

年齢別にみると、年齢が上がるほど「夜間の排泄」の割合が高く、75～84 歳から 85 歳以上まで年齢が上がるほど「日中の排泄」の割合が高くなっています。また、75～84 歳で「食事の準備（調理等）」の割合が高く、85 歳以上で「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「認知症状への対応」「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分     | 回答者数<br>(件) | 日中の排泄 | 夜間の排泄 | 食事の介助<br>(食べる時) | 入浴・洗身 | 身だしなみ<br>(洗顔・<br>歯磨き等) | 衣服の着脱 | 屋内の移乗・移動 | 外出の付き添い、送迎等 | 服薬   |
|--------|-------------|-------|-------|-----------------|-------|------------------------|-------|----------|-------------|------|
| 全 体    | 39          | 12.8  | 20.5  | 2.6             | 10.3  | 2.6                    | 0.0   | 15.4     | 17.9        | 7.7  |
| 65～74歳 | 8           | 25.0  | 0.0   | 0.0             | 12.5  | 0.0                    | 0.0   | 12.5     | 12.5        | 12.5 |
| 75～84歳 | 11          | 0.0   | 18.2  | 0.0             | 0.0   | 0.0                    | 0.0   | 18.2     | 18.2        | 9.1  |
| 85歳以上  | 19          | 15.8  | 31.6  | 5.3             | 15.8  | 5.3                    | 0.0   | 15.8     | 21.1        | 5.3  |

| 区分     | 認知症状への対応 | 医療面での対応<br>(経管栄養、ストーマ等) | 食事の準備<br>(調理等) | その他の家事<br>(掃除、洗濯、買い物等) | 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | その他 | 不安に感じていることは、特にない | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答  |
|--------|----------|-------------------------|----------------|------------------------|------------------|-----|------------------|--------------------|------|
| 全 体    | 23.1     | 5.1                     | 12.8           | 7.7                    | 0.0              | 0.0 | 5.1              | 0.0                | 30.8 |
| 65～74歳 | 12.5     | 0.0                     | 0.0            | 0.0                    | 0.0              | 0.0 | 0.0              | 0.0                | 62.5 |
| 75～84歳 | 0.0      | 0.0                     | 36.4           | 9.1                    | 0.0              | 0.0 | 9.1              | 0.0                | 27.3 |
| 85歳以上  | 42.1     | 10.5                    | 5.3            | 10.5                   | 0.0              | 0.0 | 5.3              | 0.0                | 15.8 |

# 【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援１・２で「日中の排泄」「食事の介助（食べる時）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、要支援３以上で「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「認知症状への対応」、要介護１・２で「屋内の移乗・移動」「外出の付き添い、送迎等」、要支援１・２、要介護１・２で「食事の準備（調理等）」の割合が高くなっています。

単位：％

| 区分     | 回答者数（件） | 日中の排泄 | 夜間の排泄 | 食事の介助（食べる時） | 入浴・洗身 | 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 衣服の着脱 | 屋内の移乗・移動 | 外出の付き添い、送迎等 | 服薬   |
|--------|---------|-------|-------|-------------|-------|----------------|-------|----------|-------------|------|
| 全 体    | 39      | 12.8  | 20.5  | 2.6         | 10.3  | 2.6            | 0.0   | 15.4     | 17.9        | 7.7  |
| 要支援１・２ | 11      | 18.2  | 18.2  | 9.1         | 9.1   | 0.0            | 0.0   | 18.2     | 9.1         | 9.1  |
| 要介護１・２ | 16      | 6.3   | 18.8  | 0.0         | 6.3   | 0.0            | 0.0   | 25.0     | 25.0        | 12.5 |
| 要支援３以上 | 12      | 16.7  | 25.0  | 0.0         | 16.7  | 8.3            | 0.0   | 0.0      | 16.7        | 0.0  |

| 区分     | 認知症状への対応 | 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | 食事の準備（調理等） | その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） | 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | その他 | 不安に感じていることは、特にない | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答  |
|--------|----------|---------------------|------------|--------------------|------------------|-----|------------------|--------------------|------|
| 全 体    | 23.1     | 5.1                 | 12.8       | 7.7                | 0.0              | 0.0 | 5.1              | 0.0                | 30.8 |
| 要支援１・２ | 18.2     | 9.1                 | 18.2       | 18.2               | 0.0              | 0.0 | 0.0              | 0.0                | 27.3 |
| 要介護１・２ | 12.5     | 0.0                 | 18.8       | 6.3                | 0.0              | 0.0 | 6.3              | 0.0                | 31.3 |
| 要支援３以上 | 41.7     | 8.3                 | 0.0        | 0.0                | 0.0              | 0.0 | 8.3              | 0.0                | 33.3 |

# 【主な介護者の勤務形態別】

主な介護者の勤務形態別にみると、フルタイムで働いているで「食事の介助（食べる時）」「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」の割合が高く、働いていないで「夜間の排泄」「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「屋内の移乗・移動」「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」の割合が高くなっています。

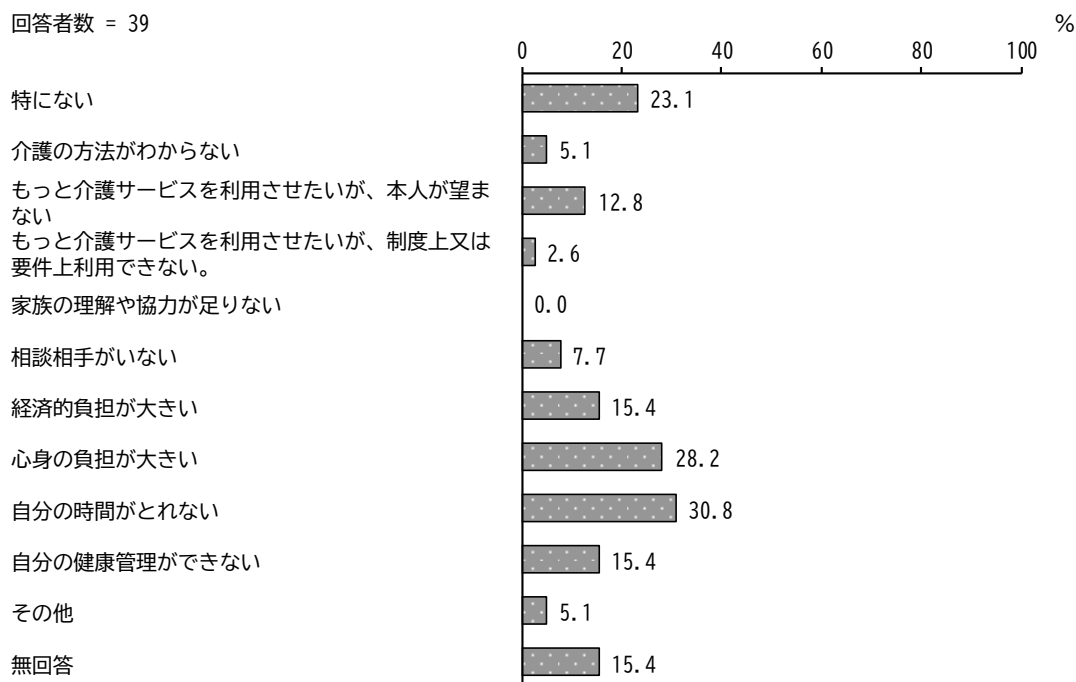
単位：％

| 区分                 | 回答者数（件） | 日中の排泄 | 夜間の排泄 | 食事の介助（食べる時） | 入浴・洗身 | 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 衣服の着脱 | 屋内の移乗・移動 | 外出の付き添い、送迎等 | 服薬  |
|--------------------|---------|-------|-------|-------------|-------|----------------|-------|----------|-------------|-----|
| 全 体                | 39      | 12.8  | 20.5  | 2.6         | 10.3  | 2.6            | 0.0   | 15.4     | 17.9        | 7.7 |
| フルタイムで働いている        | 12      | 8.3   | 8.3   | 8.3         | 0.0   | 0.0            | 0.0   | 8.3      | 33.3        | 8.3 |
| パートタイムで働いている       | 5       | 40.0  | 40.0  | 0.0         | 0.0   | 0.0            | 0.0   | 40.0     | 0.0         | 0.0 |
| 働いていない             | 16      | 6.3   | 25.0  | 0.0         | 18.8  | 6.3            | 0.0   | 18.8     | 12.5        | 6.3 |
| 主な介護者に確認しないと、わからない | 0       | 0.0   | 0.0   | 0.0         | 0.0   | 0.0            | 0.0   | 0.0      | 0.0         | 0.0 |

| 区分                 | 認知症状への対応 | 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） | 食事の準備（調理等） | その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） | 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | その他 | 不安に感じていることは、特にない | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答  |
|--------------------|----------|---------------------|------------|--------------------|------------------|-----|------------------|--------------------|------|
| 全 体                | 23.1     | 5.1                 | 12.8       | 7.7                | 0.0              | 0.0 | 5.1              | 0.0                | 30.8 |
| フルタイムで働いている        | 25.0     | 0.0                 | 16.7       | 8.3                | 0.0              | 0.0 | 8.3              | 0.0                | 33.3 |
| パートタイムで働いている       | 40.0     | 0.0                 | 0.0        | 0.0                | 0.0              | 0.0 | 0.0              | 0.0                | 20.0 |
| 働いていない             | 18.8     | 12.5                | 12.5       | 12.5               | 0.0              | 0.0 | 6.3              | 0.0                | 25.0 |
| 主な介護者に確認しないと、わからない | 0.0      | 0.0                 | 0.0        | 0.0                | 0.0              | 0.0 | 0.0              | 0.0                | 0.0  |

## 問7 主な介護者の方が介護を行う上で困っていることは何ですか（3つまで）

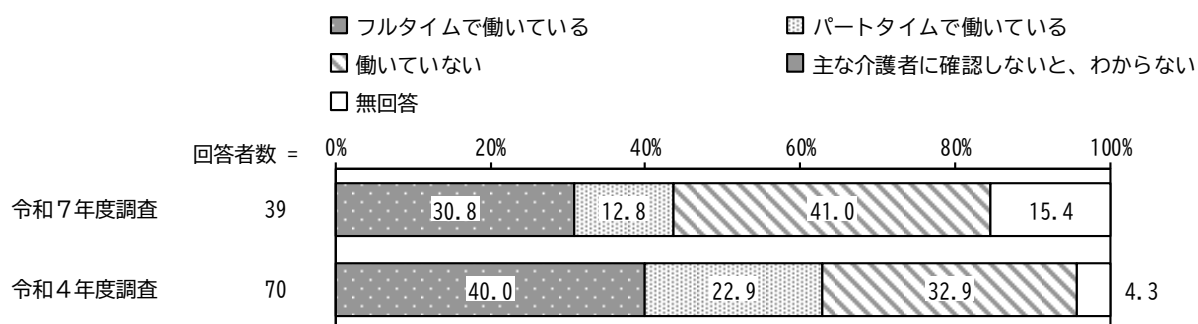
「自分の時間がとれない」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「心身の負担が大きい」の割合が 28.2%、「経済的負担が大きい」、「自分の健康管理ができない」の割合が 15.4%となっています。



## 問8 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（○は1つ）

「フルタイムで働いている」の割合が 30.8%、「パートタイムで働いている」の割合が 12.8%、「働いていない」の割合が 41.0%となっています。

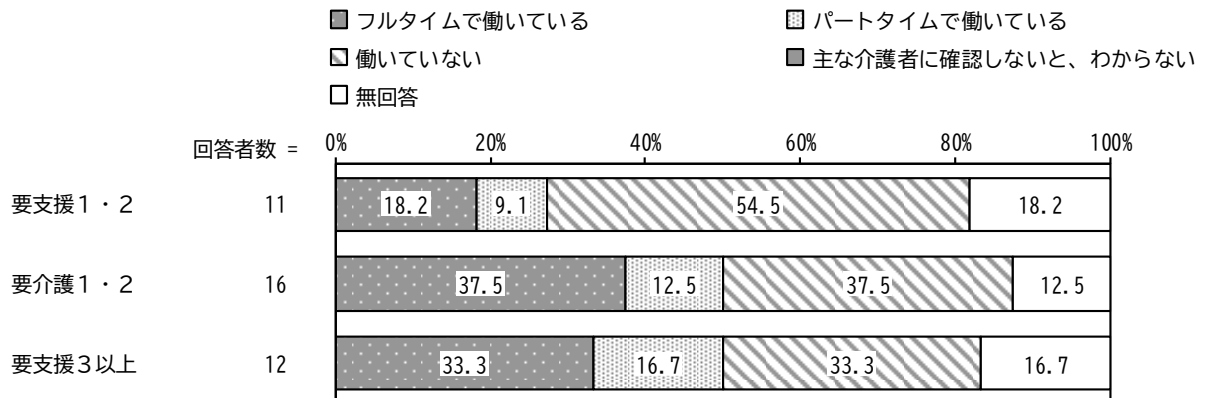
令和4年度調査と比較すると、「働いていない」の割合が増加しています。一方、「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の割合が減少しています。





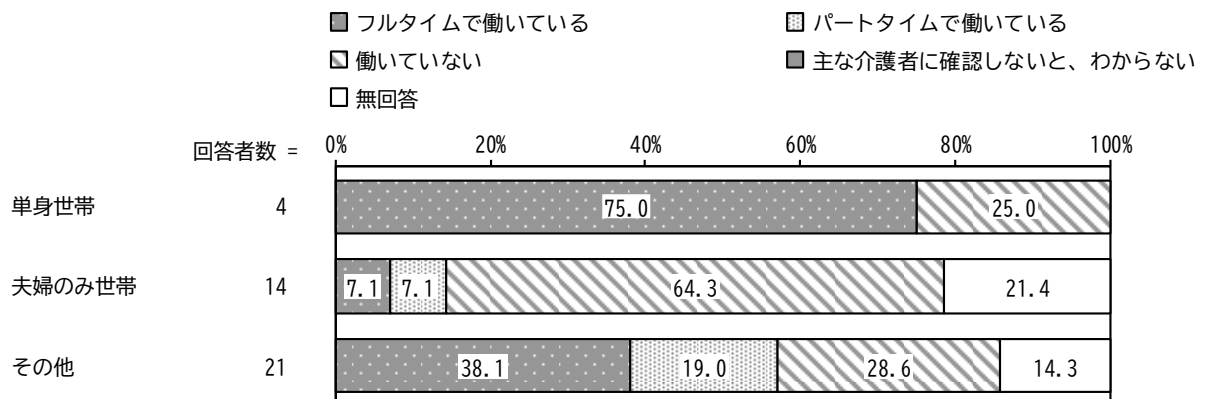
### 【要介護度別】

要介護度別にみると、要支援１・２で「働いていない」の割合が高く、「フルタイムで働いている」の割合が低くなっています。



### 【世帯類型別】

世帯類型別にみると、夫婦のみ世帯で「働いていない」の割合が高く、「フルタイムで働いている」の割合が低くなっています。

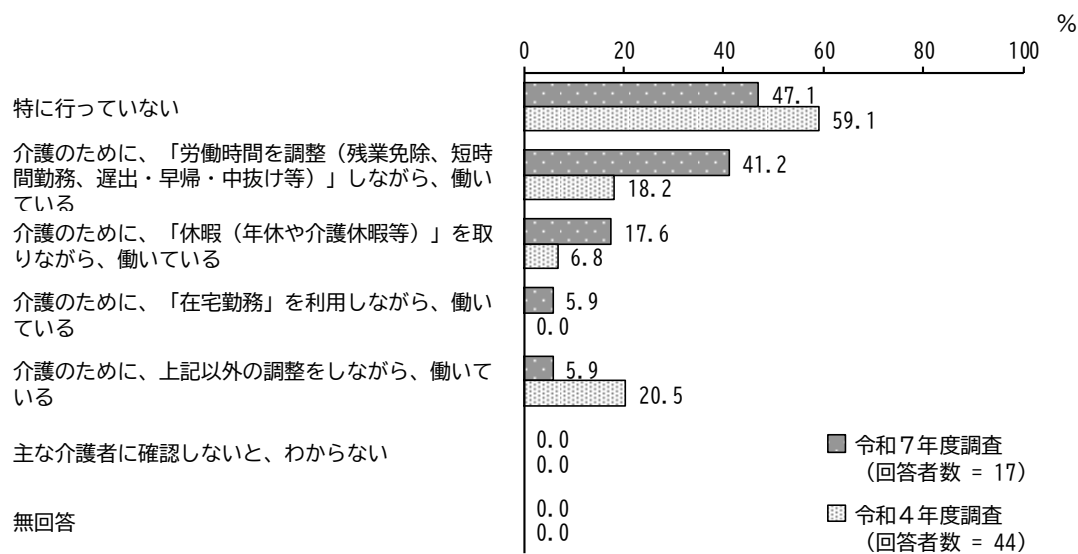


問8で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

問9 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（いくつでも）

「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が41.2%と最も高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が17.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている」の割合が増加しています。一方、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」の割合が減少しています。



【要介護度別】

有効回答数が少ないため、コメントは差し控えます。

単位：％

| 区分     | 回答者数（件） | 特に行っていない | 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている | 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている | 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている | 介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答 |
|--------|---------|----------|---------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------|-----|
| 全 体    | 17      | 47.1     | 41.2                                              | 17.6                              | 5.9                        | 5.9                       | 0.0                | 0.0 |
| 要支援1・2 | 3       | 66.7     | 0.0                                               | 33.3                              | 0.0                        | 0.0                       | 0.0                | 0.0 |
| 要介護1・2 | 8       | 37.5     | 62.5                                              | 12.5                              | 12.5                       | 0.0                       | 0.0                | 0.0 |
| 要支援3以上 | 6       | 50.0     | 33.3                                              | 16.7                              | 0.0                        | 16.7                      | 0.0                | 0.0 |

## 【世帯類型別】

有効回答数が少ないため、コメントは差し控えます。

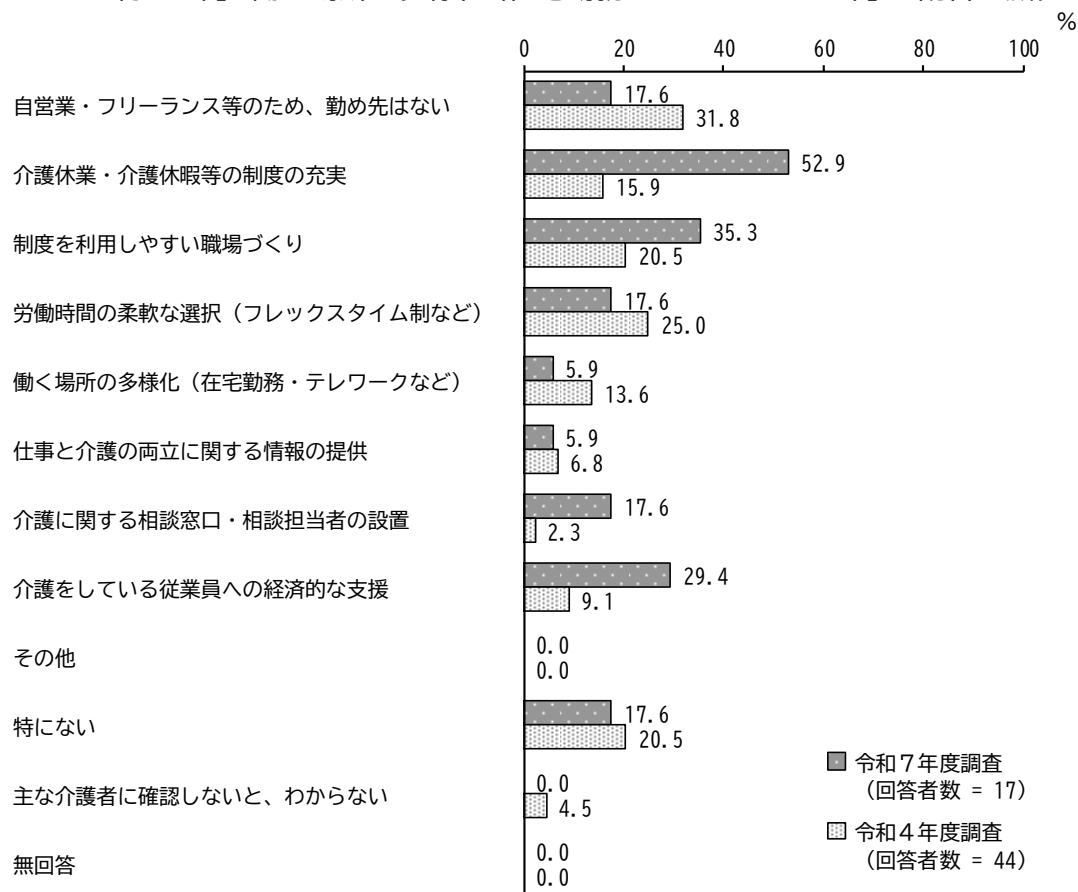
単位：％

| 区分     | 回答者数（件） | 特に行っていない | 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている | 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている | 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている | 介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答 |
|--------|---------|----------|---------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------|-----|
| 全 体    | 17      | 47.1     | 41.2                                              | 17.6                              | 5.9                        | 5.9                       | 0.0                | 0.0 |
| 単身世帯   | 3       | 33.3     | 33.3                                              | 33.3                              | 0.0                        | 0.0                       | 0.0                | 0.0 |
| 夫婦のみ世帯 | 2       | 0.0      | 100.0                                             | 50.0                              | 0.0                        | 0.0                       | 0.0                | 0.0 |
| その他    | 12      | 58.3     | 33.3                                              | 8.3                               | 8.3                        | 8.3                       | 0.0                | 0.0 |

## 問 10 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで）

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 35.3%、「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が 29.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が増加しています。一方、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）」の割合が減少しています。



## 【世帯類型別】

有効回答数が少ないため、コメントは差し控えます。

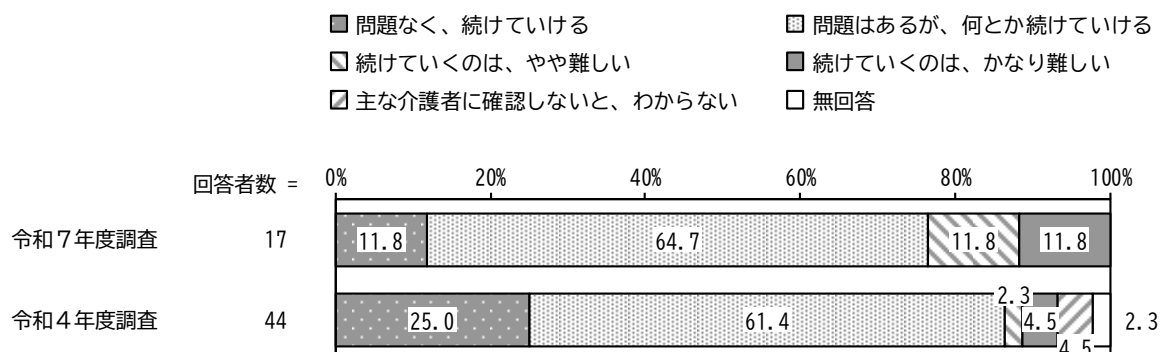
単位：％

| 区分     | 回答者数(件) | 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 介護休業・介護休暇等の制度の充実 | 制度を利用しやすい職場づくり | 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) | 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 仕事と介護の両立に関する情報の提供 | 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 介護をしている従業員への経済的な支援 | その他 | 特になし | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答 |
|--------|---------|-----------------------|------------------|----------------|-------------------------|------------------------|-------------------|---------------------|--------------------|-----|------|--------------------|-----|
| 全 体    | 17      | 17.6                  | 52.9             | 35.3           | 17.6                    | 5.9                    | 5.9               | 17.6                | 29.4               | 0.0 | 17.6 | 0.0                | 0.0 |
| 単身世帯   | 3       | 0.0                   | 100.0            | 66.7           | 0.0                     | 0.0                    | 0.0               | 33.3                | 33.3               | 0.0 | 0.0  | 0.0                | 0.0 |
| 夫婦のみ世帯 | 2       | 0.0                   | 50.0             | 0.0            | 0.0                     | 50.0                   | 0.0               | 0.0                 | 50.0               | 0.0 | 50.0 | 0.0                | 0.0 |
| その他    | 12      | 25.0                  | 41.7             | 33.3           | 25.0                    | 0.0                    | 8.3               | 16.7                | 25.0               | 0.0 | 16.7 | 0.0                | 0.0 |

## 問 11 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（○は1つ）

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」の割合が 11.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」の割合が増加しています。一方、「問題なく、続けていける」の割合が減少しています。



### Ⅲ 調査結果のまとめ

「在宅介護実態調査」の調査結果について、越前おおの高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の計画体系の基本目標別に、主な調査結果と課題を整理しました。

#### (1) 高齢者の介護予防・生活支援の充実

問13の「現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて」では、「利用していない」が71.9%に達し、多くの高齢者が公的保険外のサービスを利用していない結果でした。問14の「今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて」では、「外出同行」が26.6%、「移送サービス」が25.0%を占めました。B票問11の「今後も働きながら介護を続けていけそうですか」では、「問題なく続けていける」は11.8%にとどまりました。外出支援への要望が高く、介護と仕事の両立に不安を抱える家族が多い傾向となっています。

身近な移動支援の充実や、地域住民や関係機関が集う場を活用した互助活動のさらなる強化が求められます。

#### (2) 地域での支え合いづくり

問8の「施設等への入所・入居の検討状況について」では、「検討していない」が70.3%を占め、住み慣れた自宅等での生活を望む結果でした。問26の「ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか」では、「ほぼ毎日ある」が45.3%でした。B票問2の「主な介護者の方は、どなたですか」では、「配偶者」が46.2%、「子」が43.6%を占めました。施設入所を希望せず在宅生活を望む高齢者が多い中、介護の大部分を同居する配偶者や子が担っており、同居家族への負担が偏る傾向となっています。

同居家族に依存しない、地域住民や関係機関による見守りや支え合い活動をさらに推進し、孤立を防ぐネットワークづくりを進めることが必要です。

#### (3) 認知症施策の推進と高齢者の権利擁護

問9の「現在抱えている傷病について」では、「認知症」が28.1%でした。問22の「成年後見制度を知っていますか」では、「聞いたことはあるが内容はわからない」が42.2%、「知らない」が23.4%を占め、内容まで理解している層は少ない結果でした。B票問6の「不安に感じる介護等について」では、「認知症状への対応」が23.1%を占めました。介護者の約4人に1人が認知症状への対応に不安を感じる中、高齢者の権利を守るための制度理解が浸透していない傾向となっています。

認知症への正しい理解の普及と、財産管理等の権利を守る成年後見制度の内容周知および利用促進が不可欠です。

#### (4) 高齢者が安心して暮らせる環境づくり

問8の「施設等への入所・入居の検討状況について」では、「検討していない」が70.3%を占めました。問23の「将来自分が最期を迎える場としてどこを希望しますか」では、「自宅」が46.9%で最も多い結果でした。問14の「在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて」では、「外出同行」が26.6%、「移送サービス」が25.0%を占めました。多くの高齢者が施設に入居せず住み慣れた自宅で暮らし続けたいと強く希望し、その実現のために外出や移動手段の確保を必要とする傾向となっ

ています。

自宅で安心して暮らし続けるための住環境の整備や、高齢者の身近な移動手段の確保、バリアフリー化を進めることが不可欠です。

## (5) 生きがいづくり・社会参加の促進

B票問8の「現在の勤務形態について」では、「働いていない」が41.0%、「フルタイム」が30.8%でした。B票問9の「働き方についての調整等をしていますか」では、「労働時間を調整しながら働いている」が41.2%を占めました。B票問10の「仕事と介護の両立に効果がある支援について」では、「介護休業等の制度の充実」が52.9%、「制度を利用しやすい職場づくり」が35.3%でした。勤務時間を調整しながら働く層が存在し、企業側の休暇制度の充実や利用しやすい環境整備への要望が高い傾向となっています。

企業や関係機関と連携し、仕事と介護が両立できる働き方の推進や、介護者が社会から孤立しない職場環境の整備が求められます。

## (6) 介護保険サービスの充実

問10の「介護保険サービスを利用しましたか」では、「利用した」が75.0%、「利用していない」が25.0%でした。問12の「利用していない理由について」では、「利用するほどの状態ではない」が31.3%、「本人に利用の希望がない」が25.0%を占めました。B票問4の「主な介護者の方の年齢について」では、「60代」が35.9%、「70代」が33.3%、「80歳以上」が15.4%と、60歳以上の層が約8割強を占めました。本人の希望がないため未利用となるケースがある一方、介護を担う家族の多くが高齢者である傾向となっています。

本人の状態やニーズに応じた適切なサービスの提案と、高齢の介護者を支えるための介護保険サービスの拡充を図ることが必要です。

大野市 在宅介護実態調査 結果報告書

発行年月：令和8年3月

発行：大野市健幸福祉部健康長寿課

〒912-0087 福井県大野市天神町1-1

電話：0779-66-1111